

令和4年度
事業報告書

(令和4年4月～令和5年3月)

社会福祉法人
涌谷町社会福祉協議会

目次

●基本理念・職員行動指針・経営方針等	P1～P2
令和4年度事業報告	
●概要（法人全体）	P3
●法人運営部門 総務企画課 総務企画係	P4～P14
●地域福祉部門 地域福祉課 地域支援係 1 地域支援・ボランティアセンター 2 生活相談・支援センター 地域活動支援センター（受託事業）	P15～P31
●介護サービス事業部門（8事業所） 地域福祉課 1 ゆうらいふ居宅介護支援サービス 在宅介護課 2 ゆうらいふホームヘルプサービス ・ゆう・らいふサポートサービス 3 ゆうらいふ訪問入浴サービス 4 ゆうらいふデイサービス 5 ゆうらいふデイサービス日々 ・デイサービス日々・宿泊サービス ・生活支援ハウス 施設介護課 6 特別養護老人ホームゆうらいふ 7 グループホームゆうらいふ 箕岳支所 8 ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター ・総務福祉係 ・介護サービス係	P32～P37
●介護サービス事業実績 ・年間利用実績（延べ件数・人数）推移グラフ	P38～P39

別紙 事業報告の付属明細書（省略）

社会福祉法人 涌谷町社会福祉協議会

基本理念 職員行動指針 経営方針

■基本理念

誰もがその人らしく_____

安心して暮らすことができる

_____地域社会の実現

～わたしたちは、

あなた「ゆう：You（利用者・家族・地域住民）」と共に

あなたの生活「らいふ：Life（人生・生命・生涯）」を

大切にします～

■職員行動指針 ゆうらいふ (You Life) + わくや (ワーク×8)

ゆうらいふ

わたしたちは、あなた「ゆう：You（利用者・家族・地域住民）」と共に、

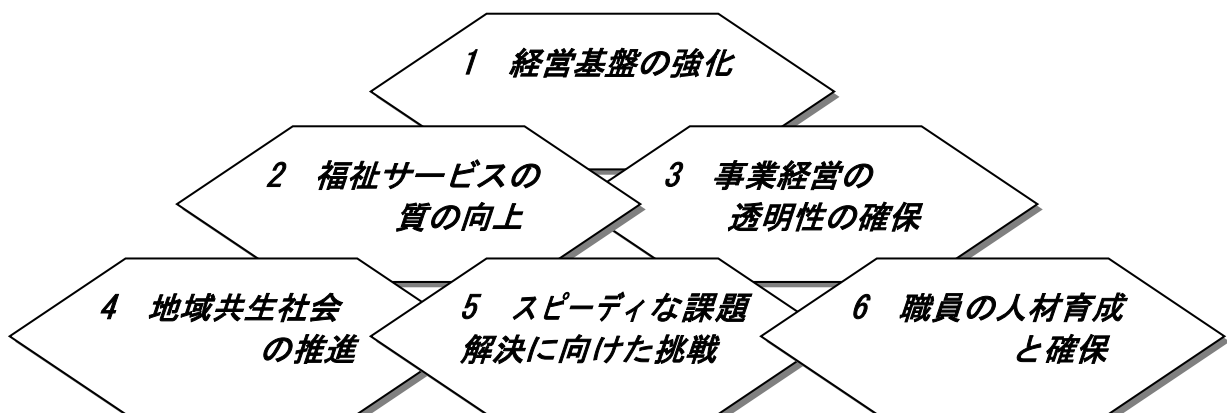
あなたの生活「らいふ：Life（人生・生涯・生命）」を大切にします

わくや ワーク×8

- | | |
|------------|------------------------------|
| ①フットワーク | 「わたしたちは、常にスピーディに取組みます」 |
| ②ハートワーク | 「わたしたちは、常に相手の心に寄り添います」 |
| ③ヘッドワーク | 「わたしたちは、常に自らで考え冷静に判断します」 |
| ④チームワーク | 「わたしたちは、常にチームワークを大切にします」 |
| ⑤ネットワーク | 「わたしたちは、常に多くの機関とネットワークを築きます」 |
| ⑥ケースワーク | 「わたしたちは、常に個別支援の専門性を発揮します」 |
| ⑦コミュニティワーク | 「わたしたちは、常に地域支援の専門性を発揮します」 |
| ⑧ケアワーク | 「わたしたちは、常に介護の専門性を発揮します」 |

涌谷町社協経営計画 2020 ぷらん

◆経営方針（長期目標・10年）



◆経営強化計画（中期目標・5年）

【令和2年度～令和6年度】

I 重点取組事項（取組方針）	取組事項
<p>1 経営機能と実行力の強化 多様化・複合化する福祉課題と変化する社会情勢や福祉制度等に対応するため、迅速かつ柔軟な経営組織の体制強化に取組み、組織の実行力を高めるとともに、新たな発想や気付きを共有し提案する仕組みを設け、組織の活性化を図ります。</p>	<p>①理事会（部会）機能の充実 ②事務局組織機構の活性化 ③職員経営会議の充実 ④職員提案制度（仮）の整備 ⑤効果的な人事異動による組織力の強化</p>
<p>2 人材育成の充実と強化 職員一人ひとりが基本理念・経営方針・職員行動指針等を理解し、涌谷町社協職員のアイデンティティの醸成を図ります。また、既存制度や体系等の積極的な見直しを行い、プロ意識とモチベーションの向上を図り、人材育成と能力向上に取組みます。</p>	<p>①社協職員としてのアイデンティティの醸成 ②人事考課制度の見直し ③職員研修体系の整備 ④自己啓発や資格取得支援の仕組みの整備 ⑤人材確保に向けた対応と環境整備</p>
<p>3 包括的支援体制の充実 多様化・複合化する福祉課題の受入・把握機能を強化し、解決に向けて部門や事業所の垣根を越えた横断的連携の構築を進めます。また、包括的な支援体制と相談機能を充実させるために、必要な事業や体制を整備及び受託するとともに、これまで培ってきた多機関との連携・協働の取組みをより進化させ、新たな社会資源の創出や不足する資源の検討に取組みます。</p>	<p>①相談業務体制の充実と局内連携の強化 ②福祉課題の解決に向けた柔軟な対応 ③権利擁護事業と体制の充実 ④地域包括支援センターのサライト機能の受託 ⑤涌谷町内事業所間連携体制の構築と強化</p>
<p>4 ボランティアセンター機能の強化 住民主体の活動を推進するためにボランティアセンター機能を再確認し、有償・無償問わず、求められているボランティア活動の創出と人材養成を行うとともに、活動の場を積極的にコーディネートし住民のボランティア活動の活性化を目指します。</p>	<p>①新たなボランティア人材の養成と育成 ②ボランティアコーディネート機能の充実 ③専門・職能ボランティアの啓発と拡充 ④福祉施設ボランティアの拡充 ⑤ボランティアセンター機能の整理と周知</p>
<p>5 災害対応能力の強化 近年多発する災害について迅速かつ柔軟に対応するため、これまでの経験とスケールメリットを活かした役割を整理し、効率的かつ効果的な訓練や平時からの災害に対する意識向上に取組みます。</p>	<p>①災害対応マニュアルの整備【地域福祉・社協編】 ②災害対応マニュアルの整備【施設・サービス事業所編】 ③災害対応マニュアルの整備【福祉避難所編】 ④災害ボランティアセンター運営マニュアルの整備 ⑤宮城県災害派遣福祉チームへの協力</p>
II 社協・生活支援活動強化方針（全社協）の推進	
<p>1 チェックリスト（82項目）による評価・分析</p>	<p>①アウトリーチの徹底 ②相談・支援体制の強化 ③地域づくりのための活動基盤整備 ④行政とのパートナーシップ</p>

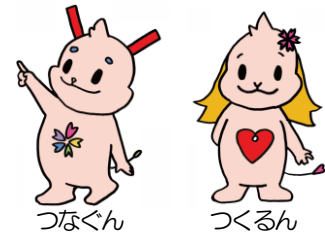
第3次涌谷町地域福祉活動計画

◆3つの活動方針と7つの実施計画

【令和4年度～令和8年度】

活動方針	実施計画
<p>I 学びあおう （研修・福祉教育・人材育成）</p>	<p>I-① 地域や福祉のことを学ぶ機会の充実 I-② 地域福祉を担う人材の育成と活動支援</p>
<p>II 支えあおう （地域福祉活動・生活支援・災害対応）</p>	<p>II-③ 地域の支えあいの促進と推進体制の強化 II-④ 災害時に助け合える体制づくり</p>
<p>III 通じあおう （連携・協働・相談・情報発信）</p>	<p>III-⑤ あらゆる生活課題に対応できる相談機能の充実 III-⑥ 住民や福祉団体、専門機関、企業等との連携強化 III-⑦ 地域の福祉情報の発信と提供</p>

令和4年度 事業報告



■概要（法人全体）

令和4年度においても、引き続き、新型コロナウイルス感染症の対応を念頭に置きながら、各種事業の実情に即した感染対策を行い地域福祉並びに介護サービス事業を実施しました。

地域福祉部門においては、地域支援系の体制を地域支援・ボランティアセンターと生活相談・支援センターの機能に分け住民にわかりやすいよう周知するとともに、役割の整理と内容の充実を図りながら一体的に取り組みました。

特に、令和4年3月に策定した第3次地域福祉活動計画を踏まえ、コロナ禍において活動が徐々に再開される中、地域住民、関係機関、団体等との連携を図りながら、各種事業を展開しました。そのような中で関係職員は可能な限り地域に出向き住民に寄り添った支援に努め住民主体による地域福祉活動の推進に努めました。生活支援体制整備事業では、若い世代とのつながりづくりをテーマに事業を推進し、その取り組みのひとつから涌谷高校の美術部の協力を得て社協オリジナルキャラクター「つなぐん」「つくるん」が誕生しました。

また、地域住民の複雑化・複合化したニーズに対応する包括的な支援体制を構築するために国が新たに創設した重層的支援体制整備事業の実施に向け、県内に先駆け移行準備事業に涌谷町と連携し取り組み、新たに参加支援事業と生活困窮者等相談支援事業を実施（受託）しました。ひきこもりなど制度の狭間や複雑化・複合的なニーズを抱えたケースへの対応について涌谷町をはじめ関係機関等との情報共有を図りながら涌谷町の状況にあわせた体制整備をすすめるとともに、対象ケースの支援にあたりました。これらの事業を円滑に進めるため涌谷町地域包括支援センターとの人事交流を行い更なる連携強化と地域包括支援センターのノウハウを取り入れながら相談支援分野の強化を図ることができました。

介護サービス部門においては、身近で新型コロナウイルスの感染者が増える中、生活に必要な介護のサービスが可能な限り継続できるよう徹底した感染対策を講じながらサービスの提供と事業の継続に努めました。こうした状況においても施設では、感染状況を見極めながら、利用者や家族の「会いたい」という気持ちも尊重し、面会人数や時間、場所を限定するなど工夫しながら面会の機会を設けるように努めました。8月と11月にはグループホーム（あさひ）においてクラスターが発生しましたが、大事には至らず、保健所の指導を仰ぎながら利用者については施設内療養により事業を継続しました。また、デイサービスでは12月から1月にかけて利用者の感染や濃厚接触ということが複数確認されましたが、事業所内での感染は最小限に抑えながら事業継続に努めました。

事業実績としては、訪問・通所系サービスは、コロナ感染や濃厚接触等から利用を控えるなどの影響があり、利用数は減少傾向が続き、入所系は例年より入院や退所する利用者が多く、加えてコロナの影響から新たな入所までの期間を要してしまい居室の稼働率は下がり、介護サービス全体で当初計画を大幅に下回る結果となりました。

決算については、法人全体で介護サービス事業の収益減や光熱費等をはじめ物価高騰の影響から収支バランスが悪化し事業活動計算書の当期活動収支増減差額では△19,411千円となりました。

各部門（課、係、事業所等）の主な事業報告は、以降のとおりです。

法人運営部門

総務企画課

・総務企画係

各課・支所・事業所と連携し、法人運営、会計・労務管理、安全・衛生管理等の関係法令に基づき適切な経営管理の実施に努めました。

また、ストレスチェック、定性抗原検査の実施、利用料等の口座振替方法の変更による事務効率化、東側町有地の購入に伴う駐車場を含めた土地整備などを新たに実施し職員の働きやすい環境整備及び新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めました。

1 法人運営

(1) 法人運営に係る会議等

1) 理事会

【理事 11 名（内：会長 1 名、副会長 2 名）、監事 3 名 開催 4 回】

開催月日	出席者数	議案内容と経過
6月3日 (第1回)	理事 11 名 監事 3 名	報告 1 号 令和 4 年度職員体制について 報告 2 号 理事の退任について 報告 3 号 社会福祉施設等指導監査の結果について 報告 4 号 会長の職務執行状況について 議案第 1 号 理事の退任に伴う補欠選任候補者の選出について 議案第 2 号 令和 3 年度事業報告について 議案第 3 号 令和 3 年度決算について 議案第 4 号 令和 4 年度資金収支補正予算（第 1 次）について 議案第 5 号 町有地の売買契約について 議案第 6 号 定時評議員会の招集について
11月4日 (第2回)	理事 10 名 監事 3 名	報告 1 号 会長の職務執行状況について 報告 2 号 令和 4 年度中間報告について 議案第 7 号 正職員給与退職金規程の一部改正について 議案第 8 号 嘱託職員給与退職金規程の一部改正について 議案第 9 号 臨時職員給与規程の一部改正について
令和 5 年 2 月 6 日 (第 3 回)	理事 12 名 監事 3 名	報告 1 号 会長の職務執行状況について 議案第 10 号 令和 4 年度資金収支補正予算（第 2 次）について 議案第 11 号 涌谷町社協公式キャラクターについて 議案第 12 号 ゆうらいふホームヘルプサービス運営規程の一部改正について 議案第 13 号 ゆうらいふホームヘルプサービス（障害福祉サービス）運営規程の一部改正について 議案第 14 号 ゆうらいふ訪問入浴サービス運営規程の一部改正について 議案第 15 号 ゆうらいふ居宅介護支援サービス運営規程の一部改正について 議案第 16 号 ゆうらいふデイサービス運営規程の一部改正について 議案第 17 号 ゆうらいふデイサービス日々運営規程の一部改正について 議案第 18 号 ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター（通所介護）運営規程の一部改正について 議案第 19 号 グループホームゆうらいふ運営規程の一部改正について 議案第 20 号 特別養護老人ホームゆうらいふ運営規程の一部改正について 議案第 21 号 特別養護老人ホームゆうらいふ（短期入所生活介護）運営規程の一部改正について 議案第 22 号 評議員会の招集について 協議 1 令和 5 年 4 月 1 日施行に向けた就業規則等の改正について 報告 涌谷町における地域福祉推進に関する地域役職者の調査結果報告

3月23日 (第4回)	理事12名 監事3名	報告1号 会長の職務執行状況について 議案第23号 正職員就業規則の一部改正について 議案第24号 嘱託職員就業規則の一部改正について 議案第25号 臨時職員就業規則の一部改正について 議案第26号 再雇用職員規程の制定について 議案第27号 育児・介護休業等規程の一部改正について 議案第28号 正職員給与退職金規程の一部改正について 議案第29号 嘱託職員給与退職金規程の一部改正について 議案第30号 臨時職員給与規程の一部改正について 議案第31号 令和5年度事業計画について 議案第32号 令和5年度資金収支予算について 議案第33号 役員等賠償責任保険契約について 議案第34号 評議員会の招集について
----------------	---------------	---

2) 監査会

【監事3名 開催2回】

開催月日	出席者数	内容
6月1日	監事3名	令和3年度決算監査（事業執行状況及び会計監査）
11月1日	監事3名	令和4年度中間監査

3) 評議員会

【評議員17名 開催3回】

開催月日	出席者数	議案内容と経過
6月20日 (第1回)	評議員14名 理事3名 監事1名	議案第1号 理事の補欠選任について 議案第2号 令和3年度事業報告について 議案第3号 令和3年度決算について 議案第4号 令和4年度資金収支補正予算（第1次）について
2月20日 (第2回)	評議員13名 理事3名 監事1名	議案第5号 令和4年度資金収支補正予算（第2次）について 報告1 涌谷町社協公式キャラクターについて 報告2 涌谷町における地域福祉推進に関する地域役職者の調査結果について
3月31日 (第3回)	評議員15名 理事3名 監事1名	議案第6号 令和5年度事業計画について 議案第7号 令和5年度資金収支予算について

4) 正副会長会議

【会長1名、副会長2名 開催9回】

開催月日	出席者数	開催月日	出席者数	開催月日	出席者数	内容
5月13日	3名	6月20日	3名	7月25日	3名	法人運営に関する事項、理事会提案事項等
8月30日	3名	10月3日	3名	11月28日	3名	
12月23日	3名	1月23日	3名	3月6日	3名	

5) 部会

①企画財政部会

【部会員5名 開催4回】

開催月日	出席者数	内容
5月27日	5名	事業報告（総務企画課）、決算、補正予算（第1次）等
	1名	福祉課長
10月31日	5名	第2回理事会提案事項（中間報告、規程改正等）
2月2日	5名	第3回理事会提案事項（補正予算（第2次）、就業規則改正等）
3月17日	5名	第4回理事会提案事項（諸規程の改正、令和5年度事業計画、資金収支予算等）

②地域福祉部会

【部会員 5名 開催 3回】

開催月日	出席者数	内容
5月23日	5名	事業報告（地域福祉課）等
10月28日	4名	中間報告（地域福祉）、
3月14日	5名	事業報告、事業計画、予算（地域福祉）地域福祉活動計画評価推進委員会 等

③介護サービス部会

【部会員 5名 開催 3回】

開催月日	出席者数	内容
5月24日	5名	事業報告（在宅・施設介護課）等
10月27日	5名	中間報告（在宅・施設）等
3月14日	5名	事業計画、予算（在宅・施設）等

6) 委員会

①広報委員会

【委員 5名 開催 6回】

開催月日	出席者数	内容
4月19日	5名	社協だより「福祉わくや」第150号(5月)の校正
6月21日	5名	第151号(7月)の校正
8月24日	5名	第152号(9月)の校正
10月24日	4名	第153号(11月)の校正
12月19日	5名	第154号(1月)の校正
2月21日	5名	第155号(3月)の校正

②第三者委員会

開催月日	出席者数	内容
12月8日	3名	オンライン研修会（宮城県社協主催）

7) プロジェクトチーム設置

【委員 12名 開催 4回】

①ゆうらいふICT導入検討プロジェクトチーム

開催月日	出席者数	内容
8月4日	7名	委員長選任、昨年度までの振り返り、4年度の取り組み等
10月19日	20名強	見守りセンサー「aams」デモ
12月22日	7名	見守りセンサーデモ報告、インカム使用報告等
1月19日	9名	見守りセンサー「眠りスキャン」デモ

※ICT や介護ロボット・機器の導入検討を行い業務の効率化やサービスの質の向上について様々な角度から検討しました。デイサービスではインカムを導入し運用しました。

②地域包括支援センターワーキンググループ

【開催 5回】

開催月日	出席者数	内容
6月30日	12名	第1回 地域包括支援センター委託について
7月19日	12名	第2回 他市町村の状況について
8月18日	11名	第3回 委託業務の内容、ロードマップ等
8月29日	4名	大衡村社協視察
1月23日	12名	第4回 大衡村視察報告、今後について

※包括支援センターの受託に向け涌谷町と協議を実施しました。実際に受託している大衡村社協を視察しております。次年度以降も継続での検討会を実施予定となっております。

8) 社協・生活支援活動強化方針チェックリスト協議・共有会議

開催月日	対象者数	内容	備考
-	30名	・チェックシートの取りまとめ	

※標記チェックシートを主任以上及び地域福祉課、総務企画課の職員から取りまとめ、総合的な評価を実施しました。共有会議は実施せず、結果を経営会議及び協力者へ報告し共有を図りました。

(2) 社協会員（会費）加入促進

区分 年度	一般会員					賛助会員 (3,000円)		特別会員 (5,000円)		合計	
	一般会員(1,200円)		減額会員		免除	口数	金額	口数	金額	件数	金額
	件数	金額	件数	金額	件数						
平成26年度	4,365	5,238,000	86	52,640	124	105	315,000	101	505,000	4,781	6,110,640
平成27年度	4,390	5,268,000	51	41,200	144	99	297,000	97	485,000	4,781	6,091,200
平成28年度	4,359	5,230,800	53	45,300	181	89	267,000	100	500,000	4,782	6,043,100
平成29年度	4,370	5,243,400	43	25,400	170	85	255,000	95	475,000	4,763	5,998,800
平成30年度	4,288	5,145,600	133	61,500	135	74	222,000	97	485,000	4,727	5,914,100
令和元年度	4,290	5,148,000	57	36,700	126	72	216,000	96	480,000	4,641	5,880,700
令和2年度	4,285	5,142,000	54	39,800	140	58	174,000	87	435,000	4,624	5,790,800
令和3年度	4,319	5,182,800	33	31,400	127	57	171,000	92	460,000	4,628	5,845,200
令和4年度	4,209	5,050,800	82	39,900	159	51	153,000	45	225,000	4,546	5,468,700
前年度比(R4-R3)	△110	△132,000	49	8,500	32	△6	△18,000	△47	△235,000	△82	△376,500

※7月1日の地域福祉会長連絡会にて、会費取りまとめの依頼を行いました。地域福祉会長・福祉推進員を中心に新型コロナウイルス感染症に配慮しながら行政区内の実情に応じた協力をいただいています。

(3) 広報・啓発・普及事業

1) 社協だより「福祉わくや」発行

発行号	発行月日	主な内容
第150号 (12頁)	5月1日	【表紙】 かるが～プラザ卒業生自主サークル「かるUP」始動、 【2・5頁】 令和4年度事業計画等、【6頁】 わくや地域福祉フォーラム、 【7頁】 第3次涌谷町地域福祉活動計画完成、「マイ時刻表」をご存じですか？ 【8頁】 福祉団体紹介、ボランティアグループ活動助成金案内【9頁】 「長寿お 達人教室」参加者募集、さくらカフェ開店【10・11頁】 社協相談窓口、お知ら せ【12頁】 社協活用サポートガイド活用方法
第151号 (10頁)	7月1日	【表紙】 ウォーキングボランティア養成講座卒業生の集い【2頁】 参加支援事 業検討会スタート、民生委員児童委員「あいさつ運動」【3頁】 生活支援体制整 備事業【4頁】 運動ひろば交流会、かるが～るプラザ参加者募集【5頁】 第1回 さくらカフェ【6頁】 社協相談窓口【7頁】 ゆうらいふ通信【8頁】 令和3年度 決算報告【9頁】 各種お知らせ【10頁】 おらほの良いとこ、みつけた!!、編集 後記
第152号 (10頁)	9月1日	【表紙】 おらほの良いとこ、みつけた!! (下町区)【2頁】 わたしの居場所み ～つけた、災害時要配慮者支援チーム【3・4頁】 第2回地域福祉会長連絡会議、 わくや地域まるごと会議分科会、ベンチ作成ワークショップ【5頁】 ボランテ ィアセンター通信【6頁】 さくらカフェ【7頁】 大崎市災害ボランティアセンタ ー職員派遣、共同募金運動【8頁】 社協相談窓口【9頁】 各種お知らせ【10頁】 おらほの良いとこ、みつけた!!、編集後記
第153号 (12頁)	11月1日	【表紙】 町民バスのドライバーさんと勉強会を開催しました【2項】 福祉標語 コンクール入賞作品発表【3項】 わたしの居場所、み～つけた！福祉わくわく ネットワーク【4項】 おらほの支えあいまっふ “わくや、【5項】 おらほの支え あい企業、涌谷町ながら見守りネットワーク【6項】 かるが～るプラザ卒業生 の集い【7項】 ボランティアセンター通信、おしゃべり広場開催中！【8～9項】 ゆうらいふ通信【10項】 まるごと受け止める社協の相談窓口【11項】 お知らせ 【12項】 おらほの良いとこ、みつけた!!、編集後記

第 154 号 (10 項)	1 月 1 日	【表紙】おらほの集いの場！9-2 高砂会マツトゴルフ【2 項】新年の挨拶、表彰おめでとうございます【3 項】わたしの居場所みつけた!、第 3 回地域福祉会長連絡会【4~5 項】わくや地域福祉フォーラムを開催、おらほの支えあい企業、涌高生による認知症理解啓発活動への協力【6 項】運動ひろば交流会を開催、ボランティアセンター通信【7 項】ゆうらいふ通信【8~9 項】まるごと受け止める社協の相談窓口、お知らせ【10 頁】おらほの良いとこ、みつけた!!、編集後記等
第 155 号 (10 項)	3 月 1 日	【表紙】涌谷町社協にオリジナルキャラクターが誕生しました!【2 項】わくや地域まるごと会議分科会、地域福祉活動計画評価・推進委員会【3 項】福祉学習出前講座、第 5 回さくらカフェを開催しました!【4~5 項】運動ひろばはじめませんか? かるが〜るプラザ参加者募集【6~7 項】ゆうらいふ通信、まるごと受け止める社協の相談窓口【8~9 項】お知らせ、赤い羽根共同募金実績報告、配食サービス協力員募集、まもりーぶ【10 項】社協オリジナルキャラクターのご紹介、編集後記等

※コロナ禍における様々な地域の取り組み等を発信し地域福祉活動の推進に努めました。

2) ホームページの運営

ホームページ (アドレス)	総閲覧数	閲覧数	主なサイト
涌谷町社会福祉協議会 (http://www.wakuya-sfk.net/)	370,930 回	65,813 回/年	法人概要、地域福祉、介護事業、施設案内、社協だより、フェイスブック、Instagram、日記 (ゆうらいふケア日記等) 他

※インターネットを通じコロナ禍における様々な地域の取り組みを発信し地域福祉活動の推進に努めました。

3) 外部団体等への印刷機使用状況

貸出回数	利用団体数	総製版部数	総印刷枚数
80 回 (延べ)	16 団体 (地域)	243 部	18,819 枚

※地域福祉会等の事業チラシ等を印刷し地域福祉活動の推進の推進に努めました。

4) 各種福祉大会関係表彰

大会名	開催月日	表彰区分	受賞者数
宮城県社会福祉大会 (第 68 回)	11 月 9 日 ※コロナの為 大会規模縮小 (不参加)	宮城県知事表彰 社会福祉事業篤志奉仕者 (行政区長)	1 名
		宮城県知事表彰 民間社会福祉団体 (ボランティア団体)	1 団体
		宮城県社会福祉協議会会長表彰	
		社協役職員功労表彰 (役員等)	1 名
		〃 (職員)	12 名
		ボランティア功労表彰	1 団体
宮城県共同募金会会長表彰	奉仕功労者表彰 奉仕功労者感謝状	優良企業功労表彰	2 団体
		奉仕功労者表彰	1 名
		奉仕功労者感謝状	7 名
宮城県民生委員児童委員協議会会長表彰		4 名	
全国社会福祉大会	12 月 13 日	社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労者表彰	1 名

(4) 総務管理

1) 人事管理

・求人採用関係（採用、退職等）

年度当初 (4月1日)	区分	派遣	正職				嘱託			臨時							合計	
			事務	事務	介護	看護	栄養	事務	介護	調理	事務	介護	看護	ケアマネ	按摩師	調理		運転
職員数	実人員	1	10	23	4	1	1	27	1	1	36	4	1	1	7	3	1	122
	(内4.1採用・登用・再雇用)	(1)	(1)	(1)				(1)			(1)						(1)	(6)
年度内	採用				3			5		1	2			1				12
	雇用変更				1							-1						
	退職				-3			-2			-2			-1				-8
年度末(3月31日)		1	10	23	5	1	1	30	1	2	36	3	1	1	7	3	1	126
	(内障害雇用)									(1)	(2)			(1)				(4)
	(内休業者数)					(1)	(1)											(2)
	区分計	1				39			32								54	126
	3月31日付退職者	1						3		1	3							8

※職員の中途退職がありましたが、職員の安定確保に努めました。

2) 職員構成

【年度末（3月31日現在）職員数126名】

採用区分	人員計（人）			平均年齢（歳.カ月）			平均勤続年数（年.カ月）		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
正職	14	26	40	41.03	44.04	43.04	16.11	12.02	14.02
嘱託	6	26	32	39.04	50.03	48.04	3.04	12.04	10.04
臨時	8	46	54	54.04	56.03	55.03	4.04	13.04	11.04
合計	28	98	126	44.02	51.03	49.03	10.03	12.04	11.08

※端数を調整している為、合計が合わないことがある。

3) 福利厚生

実施内容	対象職員	実施回数	備考
職員健康診断	常勤職員 (夜勤職員)	年1回 (年2回)	35歳以上 政府管掌生活習慣病予防健診【各指定病院】 35歳未満 一般健診【涌谷町国保病院】
腰痛健診	常勤介護職員	年2回	
腸内細菌検査	介護職員 (厨房職員)	年1回 (月1回)	(食中毒注意喚起期間 月2回実施)
インフルエンザ予防接種	全職員	年1回	

4) キャリアアップ助成金

名称	金額	内容	備考
キャリアアップ助成金	1,952,250円	有期雇用労働者等の基本給の賃金規程を改正し2%以上の増額を実施(R5.4.1) 処遇改善支援（賃金規程等改定コース）	

※公的な助成を活用し職員の処遇改善に努めました。

5) ストレスチェックの実施

内容	実績	備考
常勤職員へのストレスチェックの実施（法定）	92名	期間：9/5～9/12 委託先：(株)情報基盤開発 ※10月労基へ報告

(5) 車両安全管理・災害対応

1) 施設の防火管理、避難訓練の実施

施設名	開催月日	避難訓練内容	消防訓練
ゆうらいふ	6月28日	・出火元 特養（一番町） 夜間想定 ・出火元 グループホーム（ゆうひ） 夜間想定 ・出火元 デイサービス（トイレ横） 日中想定 ・出火元 デイサービス日々（台所） 日中想定 ・出火元 地域活動支援センター（トイレ横） 日中想定	消火訓練 （水消火器、消火栓）
	10月28日	・出火元 デイサービス（トイレ横） 日中想定 ・出火元 デイサービス日々（台所） 日中想定	消火訓練 （水消火器、消火栓）
	11月4日	・出火元 グループホーム（あさひ） 夜間想定 ・出火元 特養（三番町） 夜間想定	行政区長、民生委員児童委員、理事の参加
箕岳支所	9月5日	・出火元 台所 日中想定	消火訓練 消火器（模擬）

2) 令和4年7月豪雨に係る災害対応

月日	時間	内容	備考
7月16日	1:45~2:30	駐車場冠水の為、公用車移動	
	13:15	医療福祉センターへの避難意向伝達	
	14:40	避難支援チーム2名、車両1台町へ派遣	
	14:44	職員非常招集メール	
	16:25	グループホーム、特養入居者避難開始	
	17:55	避難完了、避難会場（通所リハ室、研修ホール） ※入居者様1泊	
7月17日	7:00	帰設開始	
	8:25	帰設完了	

3) 自然災害（地震・水害）の事業継続計画（BCP）の策定

名称	内容	備考
自然災害（地震・水害）の事業継続計画	自然災害等発生時に事業継続する為の計画	

※次年度以降、当計画に基づき訓練、物資の補給等を計画的に実施し、反省点を計画に反映しブラッシュアップしていきます。

(6) 施設管理

1) 涌谷町高齢者福祉複合施設（指定管理期間：2018年4月1日～2023年3月31日）

①施設の維持管理

・経年劣化による修繕、機器の入れ替えが増加したが、大規模な改修等はなく施設の維持・管理を徹底。
・燃料費高騰に伴う水道光熱費の削減対策を実施したが、コロナ感染対策に伴う換気、給湯管からの漏水などの影響により大きな削減はできませんでした。

2) 土地・建物の購入等

期間	内容	面積	その他
4月～5月	グループホームゆうらいふ接続改築工事	16.76㎡	新型コロナウイルスクラスター発生時にはグリーンゾーンとして活用
2月～3月	ゆうらいふ東側町有地購入及び造成工事	5,755㎡	ゆうらいふれんどパーク（運動交流ひろば）及び駐車場として整備

3) 土地・建物以外の固定資産購入等（100万円以上）

時期	内容	その他
9月	介護等ソフト、サーバー、パソコンの入れ替え	
3月	送迎車（トヨタNOAH）の受領	24時間テレビチャリティー実行委員会

4) 施設(会場)の貸出

貸出数	合計	多目的 全体・東	多目的 的・西	Vルーム	相談室	会議室	和室	その他
5会場 (11団体：69回)	69	20	13	7	9	20	0	0
延べ661人 (健診・選挙除く)	661	-	-	-	-	-	-	-

5) ゆうらいふ麓岳地域ケアセンター

※大規模な改修等はなく施設の維持・管理を徹底。

6) 車両安全管理

項目	内容	備考
安全運転管理者講習会	安全運転管理者講習会への参加	安全運転管理者、副安全運転管理者受講
アルコールチェッカー導入準備	10月施行へ向け準備	延期
春・秋の全国交通安全運動	門前指導、街頭指導により意識啓発	

(7) 福祉人材の育成

1) 内部職員の育成

内容	備考
基本理念・職員行動指針等の浸透	朝礼・全体会での唱和・施設内の掲示

2) 職員採用時研修の実施

内容	採用日	採用区分			備考
		正規	嘱託	臨時	
①辞令交付、部署挨拶	4月1日	2	1	1	
②社協概要、事業計画等	7月1日	0	1	0	
③各事業の説明	7月11日	0	0	2	
④各マニュアルの説明	9月1日	0	2	0	
⑤各種届出案内	9月12日	1	1	0	
※その後配属先でレポート等実施	10月1日	1	1	1	
	計	4	6	4	

※新規採用職員が安心して働けるよう基本的な事項及び配属先でのOJTを実施しました。

3) 人事考課者研修(内部研修)

項目	開催月日	参加人数	内容
人事考課研修会	2月13日	28名 対象：考課者	講師：(株)TMC経営支援センターコンサルティング部 チーフコンサルタント 教育課課長 那須支店 支店長 新保 健二氏

※研修実施により人事考課制度の更なる定着と発展を目的に実施しました。

4) 外部研修参加

部署	計	総企	地支	居宅	訪介	入浴	デイ	日々	地活	グルホ	特養	支所
オンライン	82	11	35	18	4	2	5	0	0	0	4	3
県内出張	53	8	13	28	1	0	1	1	0	0	0	1
県外出張	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人数計	135	19	48	46	5	2	6	1	0	0	4	4

5) 介護職員初任者研修講座

期間（予定）	受講（修了者数）者数	備考
7月5日～ 9月28日	18名（延396名） （涌谷9名、大崎6名、登米2名、富谷1名）	計21日間131時間 （講義14日間、演習6日間、実習1日間） 内部講師33名（延べ） 外部講師6名（延べ）

※無資格での採用者について、介護人材確保支援事業補助金（2名分）を活用し受講しています。

6) 各種実習・視察等の受入れ

実習内容	実数	延べ 人数	受入れ部署内訳（延べ）											
			特養	介護	訪問	入浴	デイ	日々	地域	居宅	支所	その他		
社会福祉士相談援助技術実習等	2	46									46			
介護福祉士会職場体験	0	0												
介護職員初任者研修講座	18	18						10	8					
〃（涌谷高校）	4	16						4						12
仙台医療福祉専門学校	55	55			55									
合計	79	135			55			14	8	46				12

※涌谷高校の学生4名に対して、介護職員初任者研修講座の一環で演習及び実習受け入れを行いました。

(8) 共同募金への協力（涌谷町共同募金委員会事務事業）

1) 赤い羽根共同募金運動（10月1日～12月31日）募金実績

区分	実績額	区分	実績額
戸別募金	2,058,620円	企業募金	149,500円
街頭募金	19,692円	学校募金	54,257円
職域募金	166,481円	イベント募金	8,388円
個人募金	7,865円	募金箱	21,730円
ハートフルペンダー （自動販売機募金）	13,335円	募金総額	2,499,868円

※行政区長（赤い羽根協力員）及びボランティアの会の協力を得て実施しました。今年度は3年ぶりに2会場で街頭募金を実施できました。

(9) 新型コロナウイルス感染症対応（法人内部）

1) 社協内での対応

内容	月日	実績等	備考
職員ワクチン接種	8月3日、10日	102名	4回目
	12月7日、21日	86名	5回目
入居者ワクチン接種	8月3日、10日	36名	4回目
	12月7日、21日	35名	5回目
定性抗原検査	-	-	9月12日から1回/2週間 （ゆうらいふスタッフ（居宅介護支援）含む）
助成金等の申請	-	340,000円	エネルギー・高騰対策支援助成
	-	485,000円	サービス提供補助（施設内療養等支援）
	-	621,464円	学校休業等助成

2) 新型コロナウイルスワクチン接種困難者支援事業

内容	実績	備考
予防接種の予約及び接種会場までの送迎を実施	31回	送迎支援31件 付添介助支援31件

(10) 職員会議・委員会

1) 職員経営会議（兼リスクマネジメント委員会）

【構成員 10 名（会長・事務局長・次長・課長・係長・管理者）、開催 25 回】

協議事項（リスク分析・感染対策・実績分析・2020 ぷらん進捗状況、協議・提案事項、報告・確認事項）

開催月日	出席者数	開催月日	出席者数	開催月日	出席者数	開催月日	出席者数
4月1日	10名	7月11日	10名	10月11日	10名	1月10日	10名
4月11日	10名	7月28日	10名	10月20日	10名	1月20日	10名
4月21日	10名	8月9日	10名	11月10日	10名	2月10日	10名
5月10日	10名	8月19日	10名	11月21日	10名	2月20日	10名
5月20日	8名	9月12日	10名	12月9日	10名	3月10日	10名
6月10日	10名	9月20日	10名	12月20日	10名	3月20日	10名
6月20日	10名	-	-	-	-	-	-

2) 委員会活動（正職員で構成）

① 資質向上委員会

【構成員 9 名 開催 11 回】

項目	開催月日	参加数	実施内容
外部研修報告	9月、1月、2月	-	外部研修報告の発行（スタッフ voice の発行）
普通救命救急資格取得支援	-	全職員	普通救命救急の動画視聴（各事業所全体会） 介護福祉士や介護支援専門員等の受験情報広報、介護福祉士等修学資金貸付の紹介等
事例研究発表会	2月24日	67名	5チームエントリー オンライン参加4名（町内事業所）
他施設見学	11月4日	5名	JOKA 東北（岩沼市）

② 衛生委員会

【構成員 7 名（産業医含む） 開催 10 回】

項目	開催月日	参加数	実施内容
職場内巡視	毎月	産業医	産業医による職場内巡視
生活習慣病予防研修会	7月26日	職員 31 名	「健診結果でからだ改善」 講師：涌谷町健康課 保健師 塩谷菜月 氏
メンタルヘルス研修会	1月25日	職員 24 名	メンタルヘルスケアについて ～エゴグラムによる性格診断～ 講師：介護労働安定センター 鶴田弥生 氏
腰痛予防対策	-	適宜	ラジオ体操（始業前等）
快適な温度・湿度管理	-	全職員	チラシの作成、掲示

③ 感染対策委員会

【構成員 8 名 開催 5 回】

項目	開催月日	参加数	実施内容
コロナ感染対策	-	-	感染対策物品の配付（毎月）、コロナBCP等の内容確認及び検討、個人防護具の脱着方法 DVD 周知、マスクの着用方法検討
食中毒予防対策研修会	6～7月 月・5回	全体会	資料及び動画視聴

④環境委員会

【構成員 7名 開催 7回】

項目	開催月日	参加数	実施内容
第1回クリーン作戦	5月9日	職員 20名	草集め、ゴミ集積所整理
第2回クリーン作戦	6月21日	職員 16名	草集め、花植え（プランター等）
第3回クリーン作戦	7月22日	-	天候不順の為、中止
第4回クリーン作戦	-	-	酷暑の為、中止
職員紹介パネル	2月	-	カード形式で作成
下駄箱整理	9月	-	下駄箱の整理
5S活動	8月から	事業所毎	共有部分の清掃（2回/月）

⑤虐待・身体拘束委員会

【構成員 8名 開催 9回】

項目	開催月日	参加数	実施内容
全体研修会	8月24日	延期	テーマ「行動制限について考える」 認知症介護研究・研修仙台センター 研究部長 吉川 悠貴 氏 ※新型コロナウイルス感染症クラスター発生の為、中止
虐待の芽チェックリストの実施	9月(10月)	-	日頃のケアの振り返り 対象：居宅、地活、在宅、施設介護従事職員
第2回全体研修会	1月～3月	-	テーマ「なんだか気になる」を放置しない！ ～チーム座談で共通意識を持とう～ ※座談会形式による日々の業務の振り返り

3) ゆうらいふ夏祭り

①ゆうらいふ夏祭り実行委員会

【構成員 7名 開催 2回】

項目	開催月日	参加人数	内容
ゆうらいふ夏祭り 2022	中止	-	新型コロナウイルス感染症クラスター発生の為、中止

地域福祉部門

地域福祉課

・地域支援係

社協事業や小地域福祉活動ともに、新型コロナウイルス感染症の影響が未だ残るなか、安心して活動を再開・継続できるよう積極的な支援や展開を行いました。

今年度より、地域支援係を「地域支援・ボランティアセンター」と「生活相談・支援センター」の2つに分け、互いの機能の周知強化と、環境の整備に努めるとともに、地域支援と個別支援の一体的な推進に向けて、関係機関や地域の支援者との連携強化を図りました。

1. 地域支援・ボランティアセンター

- (1) 地域福祉のことを学ぶ機会の充実（実施計画1）
- (2) 地域福祉を担う人材の育成と活動支援（実施計画2）

1. 小地域福祉活動への支援

件数	行政区等	内容
165件	32行政区 35団体 4個人	わくわく出前講座、チラシ印刷、地域活動・生活課題の相談、ボランティア保険の加入（地域福祉会長、福祉推進員）等

※生活支援コーディネーター等の取材、各行政区からの地域福祉活動実施報告書等から掲載

行政区	集いの場		見守り活動		その他（打ち合わせ等）	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
1区	1	11	3	173	4	59
2-1区			1	14	3	16
2-2区	2	20	1	96	2	21
2-3区	1	24	1	72	3	47
3区	1	24	1	151		
4区	14	119	2	16	3	19
5-1区	1	35	2	35	1	8
5-2区			3	136	1	3
6区	31	317	2	56	4	19
7区	12	131	1	4		
8区	2	14	2	62		
9-1区	4	54	1	12	4	54
9-2区	2	40	1	27		
9-3区	5	163	1	156	5	60
八雲区	72	670	2	96	6	61
10区	15	177	4	127	8	66
11区	1	5	1	100		
下小塚区	4	94	14	56	3	25
上小塚区	25	270	3	72	5	39
黄金区	1	11	1	67	3	50
日向区			1	15		
下町区	1	21	1	9	6	64
城山区	7	165	3	234	5	41
上町区	2	10	1	70	2	20

行政区	集いの場		見守り活動		その他（打ち合わせ等）	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
上谷地区	3	30	2	53	1	8
下郡区	1	11	1	6		
上郡1区	2	20	1	12	7	82
上郡2区			1	8	1	8
長根区	8	236	2	123	2	16
小里区	11	70	1	87	5	57
岸ヶ森区	9	195	1	74	7	38
脇区	2	46	2	30		
成沢区	1	17	1	3		
太田区	19	143	1	14	3	26
箕岳区	2	22	1	7		
吉住区	4	37	3	102	5	30
猪岡区	1	44	3	32	2	7
短台区	1	20	2	204		
大谷地区			3	23	4	31
合計	268	3366	70	2520	105	975

※各行政区において、地域福祉会長・福祉推進員等の関係者が事業実施する際、内容の相談やチラシの作成協力等、小地域福祉活動が活発に展開されるよう支援しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響が残る中、昨年度より取材等の件数が増加しました。

2. 社協活用サポートガイドの広報

時期	内容
4～5月	地域福祉会長、町内教育機関等の配付、社協だより「福祉わくや」での広報

3. わくわく出前講座職員専用マニュアルの作成

時期・回数等	内容
5月	「わくわく出前講座 職員専用マニュアル（福祉学習出前講座編）」の作成、周知

※多くの社協職員が福祉学習に従事できるようマニュアル作成・内部共有を行い、一定の質の確保を図りました。

4. わくや地域福祉フォーラム

月日	人数	会場	内容
11/8	77名	・ 涌谷公民館 ・ ZOOM	第1部 県内先進事例発表 「地域に温かな居場所を」 Naritaマルシェ 代表 増田恵美子 氏 第2部 町内活動事例発表 「地域で学ぶ！涌谷高校における地域連携の取組」 涌谷高校 教諭 防災主任 津守大智 氏、学生4名 「みやぎ生協の取り組みについて」 みやぎ生活協同組合石巻センター センター長 富島憲悦 氏

※昨年度同様、会場とオンラインを活用したハイブリット開催とし、県内先進事例及び町内活動事例について発表いただきました。他の町の活動を知ることに加え、既にある涌谷町の活動を再認識する機会となりました。

5. 一般介護予防事業

・かるがーるプラザ

時期・回数等	会場	登録者数	内容									
毎週火・木曜日 4コース体制 5月開始	涌谷公民館	66名 (各25名)	身体機能維持・向上を目的とした介護予防広場、 専門職による運動指導（月1回）、 体力測定（2回/年）									
月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加者数	40	77	94	79	99	109	91	88	89	103	95	964

※4コース体制で、月1回のリハビリ専門職による運動指導、年2回の体力測定を実施し、身体機能維持・向上を図りました。体力測定の結果、一定の基準に達した方については卒業とし、地域で活動する自主グループ「かるUP」への参加等につながりました。

・かるがーるプラザ卒業の集い

月日	人数	会場	内容
10/3	20名	ゆうらいふ	体力測定、現在の活動についてのグループワーク、体操の実技 等

※卒業生の現在の活動や各行政区の運動ひろばの内容について情報交換を行い、住民主体の取り組みを通じた身体機能維持・向上を図りました。

・介護予防に関するパンフレット作製

時期	部数	内容
5月～	手帳 509部 パンフ 493部	介護予防手帳を自社制作（A5サイズ10ページ）。一般介護予防事業、各地区運動ひろば等で配付。フレイル予防パンフレット（県長寿社会政策課）配付。

※今年度受託の一部として介護予防手帳を製作し、各パンフレット等と併せて配付しました。

・運動ひろば交流会等

月日	人数	会場	内容
6/23	18名	ゆうらいふ	運動ひろばに関する情報交換、体操の実技 等
12/2	14名	ゆうらいふ	〃

※今年度受託の一部として運動ひろば代表者を対象に交流会を開催し、各自取り組んでいる内容の情報交換やリハビリ専門職からの新しい体操等を学びました。

・住民主体の活動の場の支援

取材等の件数	内容
17件	運動ひろばへの取材、講師派遣 等
2件	介護予防自主サークル「かるUP」（R3かるがーる卒業生で構成）への取材

※住民主体で取り組んでいる運動ひろば等の取材や社協職員等の派遣を行い、介護予防活動を支援しました。

・住民ボランティアの育成

団体名等	件数	内容
もみじ会	5件	運動ひろばでのボランティア活動 等
	8件	定期的な情報交換 等

※広く地域で介護予防活動のボランティアを行うもみじ会に対して、後方支援を行いました。

6. 福祉団体等への支援

・福祉団体等助成金

時期	内容
4月募集 6月交付	・助成金交付 7団体 356,400円

※各団体へ助成し、活動の活発化に向けた後方支援を行いました。

・福祉団体情報交換会

月日	人数	会場	内容
6/30	7名	ゆうらいふ	・生活相談・支援センターの役割について ・Withコロナにおける今後の活動について

※各福祉団体の代表者を対象に、Withコロナに向けた今後の活動について、情報共有しました。

・涌谷町民生委員児童委員協議会（事務局）

時期・回数等	内容
定例会・部会・地区会12回、 他随時	・民生委員児童委員42名（主任児童委員3名）※3名欠員 ・定例会等での共有事項の確認 ・「生活支援体制整備事業」「重層的支援体制整備事業」研修会

・涌谷町身体障害者福祉協会

時期・回数等	内容
役員会2回、総会・監査会（書面）	・団体運営への則明的な支援を実施 ・総会、役員会等

・涌谷町障害者自立支援協議会

時期・回数等	内容
運営会議11回、理解啓発講座2回	・専門部会、事業、障害者理解啓発講座等への職員派遣

7. ボランティア活動への支援

項目	件数	内容
ボランティア活動の連絡調整	24件	地域へのボランティア（演芸、草刈り等）派遣
ボランティア保険の加入受け付け	54件（3,300件）	—

※昨年度よりボランティア保険加入者が増加し、新型コロナウイルス感染症の中でもボランティアグループの活動が継続されるよう支援しました。

8. ボランティアの会・ボランティアグループ活動助成

時期	内容
4月募集 6月交付	・助成金交付 7団体 163,000円

※各ボランティアグループへ助成し、活動の活発化に向けた後方支援を行いました。

9. ボランティアグループ交流会

月日	人数	会場	内容
7/27	18名	ゆうらいふ	・講話「未来に向けて、あらためてボランティアについて考えよう！」 宮城県社会福祉協議会 みやぎボランティアセンター 所長 武藤哲哉 氏 ・情報交換、交流

※町内ボランティアグループを対象に、活動のきっかけや各グループの取り組み内容等について情報交換を行い、今後のボランティア活動の一助となるよう支援しました。

10. ボランティア養成講座

・ウォーキングボランティア交流会

月日	人数	会場	内容
4/26	11名	ゆうらいふ	実技「みんなで歩こう!」、講話「Let's “ながら見守り”」
11/16	7名		実技、講話、情報交換

※令和2・3年度に養成講座を実施し、フォローアップとして、実技を交えながら見守りの視点とながら見守りの必要性について再確認しました。

11. 地域ふれあい物品の貸出事業

申請	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	個人		1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	2	2
団体		1	3	4	2	2	3	8	2	1	0	1	3	30

※各地域のサロンや行事等で活用いただける物品の貸し出しを行い、地域福祉活動等を支援しました。

12. 福祉標語コンクール

月日	内容	審査員
審査会：10/3 表彰式：10/25	各部門最優秀賞、優秀賞、優良賞を選出、応募数計140点 ①小学校低学年の部 44点 ②小学校高学年の部 83点 ③中学生の部 13点	高橋会長、 地域福祉部会員5名

※福祉の心の醸成のためにコンクールを実施し、入賞作品は社協だよりで紹介しました。

13. 福祉学習活動費の助成事業

時期	内容
4月募集 6月交付	・助成金交付 幼稚園(3園)・保育施設(4施設) 140,000円 小・中学校(4校) 120,000円

※町内教育機関を対象に助成し、福祉教育の促進を図りました。

14. 福祉学習出前講座

学校名	月日	学年	人数	内容
箕岳白山 小学校	9/26	6学年	12名	・箕岳地域ケアセンター利用者とのオンライン交流
	10/26	4学年	19名	・視覚障害について
	11/17	4学年	19名	・肢体不自由について ・箕岳地域ケアセンター利用者とのオンライン交流
	11/17	4学年	18名	・高齢者について
	12/21	3学年	15名	・視覚障害について
月将館 小学校	3/16	6学年	12名	・箕岳地域ケアセンター利用者との窓越し交流
月将館 小学校	9月	4学年	-	・ふれあい物品貸し出し(車いす、白杖)
	9月	4学年	-	
涌谷第一 小学校	2/13	4学年	90名	・グループホーム入居者とのオンライン交流
	2/20	4学年	90名	・肢体不自由、視覚障害、助け合いについての体験
涌谷中学校	10/13	3学年	116名	・肢体不自由、視覚障害、障害者ｽﾎﾟｰﾂについての体験
	11/22	3学年	116名	・肢体不自由、視覚障害、障害者ｽﾎﾟｰﾂについての体験
	11/24	3学年	116名	・聴覚障害について
	12/1	3学年	116名	・自分たちにできることを考える
	12/6	3学年	116名	・防災について
涌谷 高等学校	10/14	2学年	22名	・職業講話(キャリアセミナー)
	12/15	1学年	-	・防災学習に関するフィールドワーク
	2/16	1学年	-	・地域防災探求発表会(社協職員出席)
涌谷 高等学校	3/17	1.2学年	-	・地域防災探求発表会(社協職員出席)

※社協活用サポートガイドを活用し、教育機関からの要請で出前講座を行いました。世代間交流、防災・減災、職業体験、キャップハンディ等、学校ごとに取り組み内容を工夫し、福祉の心の醸成を図りました。

15. 福祉学習出前講座及び福祉教育研修会(県社協等)の広報

時期	内容
4月	福祉教育研修会、福祉学習出前講座メニューを小中学校校長、担当教員等へ周知。

(3) 地域の支えあいの促進と推進体制の強化（実施計画 3）

1. 地域福祉活動費助成

行政区数	金額	内容
39 行政区	2,339,000 円	令和 4 年度から「地域介護予防活動支援事業補助金(涌谷町)」と統合。助成基本額+事業回数による加算。以下計算方法。 ※町補助金 24,000 円+基本金 17,000 円+(会員数×50 円) + (1,500 円×サロ回数【上限 8 回】) + (500 円×打合せ回数【上限 6 回】) +3,000 円【月 1 回以上の見守り活動】)

※サロン活動、見守り活動、打ち合わせ等を助成対象とし、住民主体で取り組む幅広い活動の支援を行いました。

2. 地域福祉に関する調査研究事業

月日	調査協力者	調査対象	協力	調査内容
8/31~9/2 (3 日間)	62 名	行政区長、 民生委員児童委員、 地域福祉会長 他	東北福祉大学 都築研究室	地域福祉活動計画評価、進捗管理にも活用する為、インタビュー及び質問紙等による調査を実施

※東北福祉大学都築研究室の協力を得て、地域住民へのインタビュー等を行いました。調査結果は、今後の地域福祉活動の基礎資料として活用します。

3. 地域福祉活動あんしん継続事業

時期	対象	内容
6 月	地域福祉会（全 39 行政区）	手指消毒用アルコール配付
通年	地域福祉につながる活動をしている団体等	支えあい“さいかい（再開・再会）”支援セット貸し出し

※コロナ禍でも安心して地域福祉活動が行えるよう、必要物品の貸し出し等を実施し、支援しました。

4. 地域福祉会長連絡会

月日	参加者	内容
4/22	32 名	研修「5 年先の暮らしを考える～涌谷町地域福祉活動計画（第 3 次）について～」 「つながり続けるための工夫～令和 4 年度地域支援系の事業計画について～」
7/1	31 名	研修「ながら見守りのすゝめ～わたしたちにできるボランティア～」 情報交換「地域の声をつなげよう！～“いま”だからこそ、できること～」 7 区地域福祉会長 大森 茂 氏、上郡 1 区地域福祉会長 小島 玲子 氏
11/29	21 名	情報提供「おらほの支えあいマップ“わくや”」の更新結果について 情報交換「自分たちの活動を振り返ろう～“地域福祉会”って何のためにあるの？～」

※住民主体の地域福祉活動の推進に向けて、地域福祉会の役割を再確認するとともに、社協の地域福祉事業の説明や報告を行いました。

5. 第 3 次地域福祉活動計画評価推進委員会

月日	人数	会場	内容
2/20	14 名	ゆうらいふ	第 3 次涌谷町地域福祉活動計画について、評価について

※昨年度策定の第 3 次地域福祉活動計画について、計画の進捗を確認し、推進委員から評価をいただきました。評価結果は更なる計画の展開に向けて参考とします。

6. 生活支援体制整備事業

・分科会運営

テーマ	月日	会場	人数	内容
見守り活動	7/13	ゆうらいふ	7名	涌谷町ながら見守りネットワーク、若い世代とのつながりづくり 等
	12/26		8名	涌谷町ながら見守りネットワーク 等
集いの場	7/14		10名	ペン友でつながる地域づくり、若い世代とのつながりづくり 等
	12/27		8名	ペン友を活用した取り組み 等
生活支援	7/13		7名	移動支援・買い物支援の取り組み、若い世代とのつながりづくり 等
	12/26		9名	ちょこっとボランティア講座 等

※昨年度から継続して、構成員が中心となり、分科会発信の活動を推進しました。

・先進地視察研修

月日	会場	人数	内容
3/3	ゆうらいふ	19名	・協議体全体会に併せてオンライン研修を実施

・生活支援コーディネーター情報共有会議

回数	内容
6回	若い世代とのつながりづくり、情報共有

※高齢者のみならず若い世代との関わり合いの必要性を再認識し、効果的なつながりづくりについて検討を重ねました。また、各生活支援コーディネーターが普段の業務の中で得た気づき等を共有しました。

・暮らしの足確保支援事業「町民バスに乗ろう！プロジェクト」

件数	内容
7件	マイ時刻表作成（申込者の自宅付近・目的地のバス停、発車時刻等のみを記載した時刻表）

※分科会発信の活動を継続し、地域のボランティアの協力のもと、マイ時刻表の作成を実施しました。

・暮らしの足確保支援事業「地域支えあいタクシー」

回数	内容
1回	乗り合いタクシー等についてタクシー会社と打ち合わせ。

※町内の移動支援・暮らしの足の確保に向けて、関係機関と打ち合わせ・顔合わせを行い、つながりづくりの一步としました。

・暮らしのサポート事業「おらほの支えあい企業」

事業所数	マッチング数	内容
35事業所	15件	困りごとを抱えた住民と「おらほの支えあい企業（食料品・日用品の買い物、理美容、見守り活動、集いの場支援のいずれかに関連するサービスを実施）」登録事業所のつなぎ、必要なサービス提供に向けた支援

※地域住民からの困りごとを受け、対応可能な範囲でおらほの支えあい企業（登録事業所）に協力いただき、解決に向けて支援を行いました。

・暮らしのサポート事業「生活支援有償ボランティアの活動支援」

時期	内容
通年	地域内のおたすけ隊（9の1区、下町区）への助成金情報提供、チラシ作成等

※以前モデル地区として選定し継続的な活動となっているおたすけ隊の後方支援を行いました。

・多世代のつながりづくり事業「おらほのベンチ設置」

月日	会場	人数	内容
8/22～23	涌谷町シパ-人材センター	地域住民 16 名、涌谷高校 12 名	木製ベンチの作製及び設置

※分科会発信の活動を継続し、住民が気軽に集う場所となるようベンチ作製を実施しました。今年度は若い世代とのつながりづくりとして、涌谷高校生徒の協力をいただきました。

・多世代のつながりづくり事業「涌谷高校×涌谷町社協コラボプロジェクト」

内容
若い世代とのつながりづくりの一環として実施。おらほのベンチ作製ボランティアの他、認知症理解啓発活動への協力、社協オリジナルキャラクターのデザイン（美術部）、わくや地域福祉フォーラムでの活動発表等。

※涌谷高校、協議体、生活支援コーディネーター、町包括支援班等、関係機関とともに事業展開を行いました。

・あんしん見守り体制推進事業「あんしん連絡カード」

行政区数	対象
21 行政区	西地区：9（検討中 3）、東地区：6（検討中 3）、籠岳地区：6

※自宅の見える場所に緊急連絡先を記入した連絡カードを設置し、緊急時に迅速な対応が行えるよう支援するものです。設置の啓発を行い、各行政区で取り組みを検討していただきました。

・あんしん見守り体制推進事業「涌谷町ながら見守りネットワーク」

相談件数	対象
5 件	協力機関：2、協力団体：1、協力事業所：29（商店、郵便局、福祉事業所等）

※広く、ゆるく、さりげない見守りネットワークを構築することを目的に、関係機関へ啓発と協力の呼びかけを行い、あらほの支えあい企業等と連動して実施しました。

・あんしん見守り体制推進事業「遠田見守りネットワーク検討会」

回数	内容
2 回	遠田商工会・美里町（社協）・涌谷町と連携した見守りネットワークの構築

※遠田地区商工会会員から見守り活動への協力をいただくため、関係機関とともに検討を行いました。

7. ひとり暮らし高齢者ふれあい事業「さくら会」

月	人数	ボランティア等	内容
4 月	30 名	16 名	自己紹介、介護予防体操
5 月	25 名	15 名	ミニ運動会
6 月	28 名	15 名	ボランティアコーナー（カラオケ）
7 月	19 名	23 名	七夕まつり、オカリナコンサート（オカリーナ彩音）
8 月	25 名	20 名	盆踊り、JA フラダンスサークル踊り披露
9 月	24 名	26 名	嘉若会（民謡ボランティア）敬老記念品プレゼント等
10 月	29 名	20 名	参加者コーナー、民生委員児童委員コーナー
11 月	26 名	18 名	認知症について（講話）、介護予防体操、口腔体操
12 月	30 名	23 名	クリスマス会、レクダンス、介護予防体操
1 月	30 名	21 名	新春挨拶、レクダンス
2 月	28 名	17 名	新型コロナウイルスについて（講話）、節分行事
3 月	31 名	19 名	雛祭り、コカリナグループ演奏（木笛）
合計	325 名	233 名	

※コロナ禍でもつながりを切らないよう運営を工夫し、さくらグループ等のボランティアに協力をいただきながら実施しました。

8. 配食サービス事業

・提供実績

配食日数	配食数	1日平均	協力員数
243日	6,065食	23食	724名(延べ)

※週5回夕食のボランティアによるお届けを通して、安否確認を行いました。緊急時や利用者からの相談については、地区の地域福祉会長や民生委員児童委員等と連携し対応しました。

・協力員打ち合わせ会

回数	内容
12回	利用者状況の報告・共有、曜日別コース表の確認等

※サービス提供に向けて協力員への情報提供を毎月行い、効果的な事業展開を行いました。

9. 一般介護予防事業

・脳力アップ倶楽部

回数		会場						内容					
随時(地域からの依頼等)		集会所等						認知症講話、脳トレ、介護予防体操等					
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	1	1	3	3	0	1	0	2	1	1	2	1	16
参加者数	10	11	25	36	0	11	0	24	23	20	18	40	218

※地域からの依頼により介護予防の講話等を実施しました。昨年度より実績が増加し、地域福祉活動の展開が充実しました。

・長寿お達者教室

回数		会場						内容					
月2回、5月開始		ゆうらいふ、涌谷公民館等						脳トレ、介護予防体操等					
月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
参加者数	28	27	31	23	24	28	26	24	32	25	34	302	

※通いの場を提供し、介護予防体操や脳トレを行いました。昨年度より実績が増加し、通いの場の必要性を再認識しました。

・さくらカフェ(認知症カフェ)

月日	会場	参加者	内容
6/24	ゆうらいふ	21名	講話「認知症カフェってどんなところ?」、講座「認知症の方への接し方」
8/19		8名	ワークショップ「テコクイクラフト」、講座「認知症をプラスに考えよう!」
10/28		10名	講話「私の介護体験談」(講師:認知症の人と家族の会宮城県支部)
12/23		5名	講話「認知症の種類とは?」、認知症寸劇動画上映
2/17		15名	講話「脳トレ、介護予防体操」、参加者の元気の秘訣(各自発表)

・認知症カフェ運営委員会

月日	会場	参加者	内容
6/3	ゆうらいふ	11名	第1回の内容、年間計画、開催場所について
7/15		13名	第1回の振り返り、第2回の内容、ワークショップボランティアについて
9/30		8名	第2回の振り返り、第3回の内容、アルツハイマー月間の取組について
11/18		9名	第3回の振り返り、第4回の内容、認知症ケアパスについて
1/13		8名	第4回の振り返り、第5回の内容について

※今年度から受託し、認知症カフェ運営委員の意見と地域の声を反映した運営を行いました。認知症の講話、ケアパスの確認、参加者・当事者家族の声を聞く等を通して、認知症と共生した地域づくりを目指しました。

10. 敬老記念品の贈呈

時期	対象者	内容
9月	586名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から満75歳、満88歳、満95歳の方への記念品贈呈を町から受託。 町：満75歳（286名）・満88歳（131名）・満95歳（60名） 社協：満90歳（109名） ・記念品は見守り訪問等を兼ねて、地域福祉会から贈呈。

(4) 災害時に支えあえる体制づくり（実施計画4）

1. 災害ボランティア研修会

月日	会場	人数	内容
2/28	ゆうらいふ	57名	報告「おらほの支えあいマップ「わくや」の更新状況について」 講演Ⅰ「近年の災害ボランティアと災害ボランティアセンターについて」 宮城県社会福祉協議会 みやぎボランティア総合センター 所長 武藤 哲哉 氏 講演Ⅱ「災害にあう前に知っておきたいこと ～いざというときのもしものに備えよう！～」 一般社団法人 OPEN JAPAN 緊急支援プロジェクトメンバー 手代 千賀 氏

※近年の災害とボランティアとの関係について、近隣市町村の取り組みを紹介いただいたほか、被災地の最前線で支援活動を行っている団体から活動報告があり、災害への備えの必要性を再認識、共有する機会としました。

(5) 住民や福祉団体、専門機関、企業等との連携強化（実施計画6）

1. 生活支援体制整備事業

- ・全体会（協議体（わくや地域まるごと会議）設置運営）

月日	会場	人数	内容
3/3	ゆうらいふ	19名	講演「公民館を核とした斎川の地域づくり」 斎川まちづくり協議会 事務長 佐藤 幸枝 氏 協議「住民全員が主役！涌谷町版・世代を超えた出会いの場づくり」
第2層協議体 地域福祉会長連絡会：3回 第3層協議体 (1) 各地域福祉会の打合せ：7回 (2) 「おらほの支えあいマップ「わくや」」更新：39行政区			

※先進地視察としてオンライン研修を行い、新たな地域づくりの視点を確認するとともに、多世代とのつながりの重要性について共有しました。

2. 重層的支援体制整備事業への移行準備事業

- ・アトリーチ等を通じた継続的支援事業「福祉わくわくネットワーク（福祉事業所連携推進会議）設置運営」

月日	会場	人数	内容
10/20	オンライン (ゆうらいふ)	14名	連絡・報告 (1) 涌谷町災害時要配慮者支援チームについて (2) 涌谷町ながら見守りネットワークについて 協議「令和4年度の取り組みについて」

※涌谷町災害時要配慮者支援チームの確認や、ながら見守りネットワークの説明に加え、平時からのつながりづくりについて協議を行いました。

(6) 地域の福祉状況の提供（実施計画 7）

1. 生活支援体制整備事業

- ・地域サロン等への取材及び広報

取材等の件数	行政区数等	内容
165 件	32 行政区、35 団体、4 個人	取材・講師派遣等

- ・「わくやのお宝再発見！おらほの支えあい活動実践集 2022」作製

発行月	部数	内容
6 月	500 部	コロナ禍における地域住民等の取り組みを、事例として紹介

※作成した実践集は行政区長や地域福祉会長等、地域福祉活動のキーパーソンに配布し、コロナ禍における住民主体の活動を周知しました。

2. 生活相談・支援センター

(1) あらゆる生活課題に対応できる相談機能の充実（実施計画5）

様々な生活課題を抱える住民の方々の相談に対応するため、社協だよりやチラシの配付の他、各種会議、研修会の場において相談機能の周知を行いました。来所や電話だけでなく、訪問による相談対応も行ない、包括的相談支援事業者や支援関係機関、地域住民の方々と連携しながら、支援を実施してきました。

1. 子育て支援事業「エプロンおばさんと遊ぼう広場」の開設

- ・定期開催（毎週木曜日）

回数	参加者数	備考
46回	287名	保護者141名、子146名、その他26名 (町7名、民生委員児童委員15名、ボランティア4名)

- ・スペシャル開催

回数	参加者数	備考
1回	12名	保護者6名、子6名、その他(涌谷町1名)

- ・子育て相談員会議

回数	出席者数	内容
5回	36名	年度予定、感染対策、中間報告、次年度事業について(4, 8, 10, 11, 1月)

- ・子育て相談員研修

回数	出席者数	内容
中止	-	コロナウイルス感染拡大防止のため。

2. 重層的支援体制整備事業への移行準備事業

- ・生活困窮者等相談支援事業

ケース数	備考
実人数38件 延べ225件	1) 一次的な相談支援 来所・電話・訪問による相談支援、県の自立相談支援センターの利用勧奨、生活保護等へのつなぎ等 2) 家計相談支援 失業や多重・過重債務等の問題を抱えた方の相談支援、生活再建に向けた情報提供や専門性の高い機関へのつなぎ、県の家計改善支援事業の利用勧奨等
実人数1件 (同行支援1回)	3) (支援者が不在の方・身寄りのない方への) 各種行政手続きの支援 ※支援会議等で検討し社協が望ましい場合 介護保険申請や年金申請等の手続き支援、必要な情報提供と助言等
実人数3件 延べ62件 (訪問・来所・電話等)	4) 身寄りのない生活困窮者への支援 ※支援会議等で検討し社協が望ましい場合 医療機関受診等の同行支援、身寄りのない死亡者への支援等
3回	5) 事業実施に係る協議、打合せ パーソナルサポートセンター、 町福祉班・町包括支援班等との事業内容やケース共有に関する協議、打合せ

※その他、相談窓口の紹介チラシを全戸配付(6月)。

- ・参加支援事業「参加支援に向けた社会資源の活用・開発に向けた検討会」

月日	参加者	会場	内容
5/31	7名	ゆうらいふ	・事業説明 ・協議 ①「狭間のニーズ」について ②参加支援事業の利用が必要と思われる方の課題の把握について
6/28	7名 ワザハバ-4名	ゆうらいふ	・居場所紹介 ・協議 「狭間のニーズ」に対応できる社会資源についての情報交換

月日	参加者	会場	内容
10/25	7名 ワザバ - 1名	ゆうらいふ	・居場所紹介 ・活動報告 ・協議 ①関係機関の機能・役割の共有と整理について ②居場所リーフレットの作成について
3/7	8名	ゆうらいふ	・先進事例の報告 ・協議 ①参加支援事業の展開にあたり必要なことの情報交換 ②リーフレット「私の居場所ガイドブック」草案について

・参加支援事業「参加促進に向けたコーディネート」

ケース数	備考
1件	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業「ひきこもり訪問調査」を経て地域役職者協力のもと、家族・本人それぞれと面談実施。本人とは継続的に面談を重ね、社会参加に向け参加支援事業の同意取得。

※参加支援事業実施初年度であったため、支援体制作りを中心に事業を展開。

・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業「重層的な支援が必要な方への伴走支援」

ケース数	備考
個別支援 5件	<p><1 ケース目/60代女性、独居、精神疾患> 訪問4回、来所13回、電話5回、物資支援11回、関係機関との調整等13回</p> <p><2 ケース目/50代男性、20年以上のひきこもり> 訪問13回、来所1回、電話3回、関係機関との調整等7回</p> <p><3 ケース目/50代男性、未就労、経済困窮、アルコール依存> 訪問11回、来所5回、電話23回、関係機関との調整等53回、支援会議出席1回</p> <p><4 ケース目/60代男性、独居、経済困窮> 訪問12回、来所4回、物資支援8回、関係機関との調整等14回</p> <p><5 ケース目/30代男性、ひきこもり、精神疾患> 訪問5回、来所2回、関係機関との調整等9回</p>

・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業「ひきこもり訪問調査」

期間	対象者	内容
7月～8月 (初回)	11世帯 13名	令和3年度「おらほの支えあいマップ「わくや、」更新と併せて実施したひきこもり調査において対象となられた方のうち、特に優先的に支援が必要とされた世帯へ訪問調査。 方法：対象世帯及び周辺世帯（計74世帯）へ社協の相談窓口のチラシを配布し困りごとを確認（2回目以降は対象者世帯のみ訪問）

※9月以降2～3回目の訪問を実施。本人に対面できた事例…実5名／家族に対面できた事例…実8名
訪問では本人、家族からひきこもりや就労等の困りごとについて具体的な相談を受けることは無かったが、相談のチラシを見ながら「本人に話をしてみる」と返事をいただく事例2件あった。

・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業「おらほの支えあいマップ“わくや、の更新」

開催日数	会場	協力者数	内容
・7月 9日間(19回) ・8月 10日間(15回) ・9月 1日間(1回) 計20日間35回実施	ゆうらいふ ・集会所等	124名 (地域福祉会長、 民生委員児童委 員、行政区長、自 主防災組織代表、 自治会長、町福祉 課、町総務課、町 づくり推進課等)	①おらほの支えあいマップ“わくや、 の更新作業を通じた地域生活課題の把 握・解決へ向けた環境整備 ②涌谷町災害時要配慮者支援チーム・ 避難行動要支援者個別支援計画の説明 ③ひきこもり調査の実施 ④あんしん連絡カードの勧奨 ⑤コト禍の集いの場づくりの紹介 他

・重層的支援会議・支援会議等への協力

会議名	出席回数	内容
重層的支援会議	4回	・事業説明 ・対象事例について ・包括的相談支援事業者で担当する支援困難ケースについて ・令和4年度引きこもり調査の結果及び今後の支援について
支援会議	1回	・対象事例について
打合せ	15回	・対象事例について ・今後の事業展開について

3. 月次情報交換会

回数	会場	内容
12回	医療福祉センター	町受託事業全般に関する意見交換、情報交換 ※2回は書面のみ。

4. 総合相談窓口の開設

相談件数	備考
実218件 延べ1,654件	総合相談窓口として職員が住民の地域生活課題に幅広く対応。 包括的相談支援事業者との連携を始め、関係機関等とのネットワークを活かした支 援を展開した。

※9月までは生活福祉資金（特例貸付）への対応が多数を占める状況であった。

※フードバンク関連、お福分け事業についての相談は件数から除いています。

5. 生活相談所の開設（相談員4名）

回数	備考
12回	ゆうらいふ相談室（偶数月）、箕岳支所（奇数月） 相談件数：1件（箕岳支所）

6. 無料法律相談所（派遣依頼先：仙台弁護士会）

月日	相談件数	備考
8/25	3件	弁護士による無料法律相談（上限4枠）
3/23	3件	〃

7. 生活福祉資金の貸付（県社協受託事務）

※申請無し。

8. 生活福祉資金等の特例貸付（新型コロナウイルス感染症関連）

内容	貸付件数	貸付金額	備考
小口資金	14 件	2,650,000 円	〈令和 4 年 4 月～9 月〉 〈貸付開始(令和 2 年 3 月 25 日)からの累計〉 総貸付件数 105 件 総貸付金額 19,750,000 円 ※令和 4 年 9 月末終了。
総合支援資金	6 件	3,300,000 円	〈令和 4 年 4 月～9 月〉 〈貸付開始(令和 2 年 3 月 25 日)からの累計〉 総貸付件数 77 件(延長貸付・再貸付含む) 総貸付金額 43,500,000 円 ※令和 4 年 9 月末終了。

9. 生活安定資金の貸付（貸付原資 1,294,000 円）

件数	貸付決定金額	備考
4 世帯	240,000 円	上半期 2 世帯、下半期 2 世帯へ貸付を実施 貸付残高 418,700 円(11 世帯) 内、259,700 円(8 世帯)は償還期限を超過

10. 小口生活安定資金の貸付

件数	貸付決定額	備考
6 世帯	60,000 円	上半期 3 世帯、下半期 3 世帯へ貸付を実施 貸付残高 25,000 円(3 世帯) 内、20,000 円(2 世帯)は償還期限を超過

11. 資金借受人に対する償還に伴う相談業務

※総合相談と併せて実施。

12. フードバンク協定事業

件数	内容
延べ 200 世帯	食料品等寄託機関：コープ東北サンネット事業連合 協力機関：涌谷町民生委員児童委員協議会

13. フードドライブ事業

重量	内容
1,204 kg	米、インスタント食品、麺類、冷凍食品等の寄付 6 月：涌谷公民館にフードドライブ BOX 設置 3 月：町民生活課（町民室）にフードドライブ BOX 設置

14. お福分け事業

・コロナ禍による生活困窮世帯への食料品の提供

件数	人数	内容
実 119 世帯 延べ 396 世帯	延べ 925 名	コロナ感染症拡大の影響等により生活に困窮した世帯へ食料品を提供 実施期間：6 月～12 月(9 月を除く)

※情報共有について同意得た世帯 77 世帯は 3/10 民協定例会で各地区の民生委員児童委員と情報共有。

※令和 4 年度お福分け事業アンケート集計（別紙）参照。

・コロナ自宅療養・待機世帯への食料等提供

件数	人数	内 容
延べ 155 世帯	延べ 612 名	コロナ感染した世帯・濃厚接触者等で自宅待機となった世帯などへ食料品を提供 〔上半期〕 51 世帯・232 名 申込：電話 37 件、メール 12 件、その他 2 件 〔下半期〕 104 世帯・380 名 申込：電話 74 件、メール 26 件、その他 4 件

※町福祉課との協議により 2 月末で終了。

15. 日常生活自立支援事業「まもり一ぶ」（宮城県社会福祉協議会一部委託事務）

利用実人数	支援回数（延べ）	内 容
6 名	109 回	金銭管理等 ※支援員（4 名が自宅等に訪問し対応）

16. 総合相談・支援事業の広報

時期	内 容
隔月	社協だよりへの掲載
6 月	チラシの全戸配布

17. ゆうらいふ事例検討会議

開催日	参加者（職員）	内 容
6/8	7 名	事業所間横断による事例検討 （事例提供：地域福祉課）
10/19	7 名	事業所間横断による事例検討 （事例提供：居宅介護支援サービス）

※8/17、12/21、2/15 に予定した分はコロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

地域福祉課

・地域活動支援センター（受託事業）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部行事を縮小し施設内の行事を中心に、ソーシャルディスタンスを取り、3密にならないように工夫し活動を行いました。本人等の相談を受け、相談支援事業所と情報共有し、支援を行うことができました。30代から70代と幅広い利用者の居場所となっています。

個別の活動においては、創作活動や娯楽（トランプ等）など利用者の気分転換できる場所となりました。

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比
10名	245日	延べ833名 (1日平均3.4名)	88.4% (109名減)

※これまで利用されていた方の介護サービス、その他の障害福祉サービスの利用により利用が減少した。

②主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
4月	お花見会、図書館、映画鑑賞、ｽｰｯ、調理実習等	10月	自然観察会（松山）、野外活動・調理実習等
5月	誕生会、ｶｯｸ、図書館、ｽｰｯ、調理実習等	11月	自然観察会（南三陸）、ｶｯｸ、図書館、ｽｰｯ等
6月	誕生会、ｶｯｸ、図書館、ｽｰｯ、調理実習等	12月	クリスマス会、誕生会、ｶｯｸ、図書館等
7月	ｶｯｸ、図書館、ｽｰｯ、調理実習	1月	初詣、誕生会、ｶｯｸ、ｽｰｯ、調理実習等
8月	ｶｯｸ、図書館、ｽｰｯ、調理実習、映画鑑賞等	2月	誕生会、ｶｯｸ、ｽｰｯ、映画鑑賞、サロン等
9月	誕生会、ｶｯｸ、図書館、ｽｰｯ、サロン等	3月	ひな祭り茶会、誕生会、ｶｯｸ、ｽｰｯ等

※毎日、施設内外で運動のために散歩を実施。年間を通しては、涌谷町基幹相談支援センターや涌谷町障害者自立支援協議会など関係機関、団体との連携を図っている。

③もしもしコール事業

回数	内容
10回	月毎で参加が少なくなった場合等、電話にて近況確認し、地域活動協議会や地域社会との繋がりが続くよう支援を行った。

※利用いただく中での利用者本人からの相談には適時対応。必要に応じて相談支援事業者等との共有を図った。

④重層的支援体制整備事業へ向けた移行準備事業との連動

・おしゃべり広場（フリーサロン）の開催

開催日	参加者					備考
	アウトリーチ等対象者		参加支援対象者		支援関係者 ・一般参加者	
	(本人)	(家族)	(本人)	(家族)		
9/30	1名	0名	0名	0名	1名	サロン、レクリエーション
10/21	0名	1名	0名	0名	1名	〃
2/24	1名	0名	0名	0名	1名	〃
3/27	0名	0名	1名	0名	3名	〃

※11月は計画をしたが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

※利用者がサロンを運営する側となり参加者への飲み物を配膳する機会などを通して利用者以外と関わる機会もあり様々な効果がある事業となった。また、アウトリーチ等を通じた継続支援事業、参加支援事業の対象者やその家族に地域支援係で声掛けをし、参加に繋がったケースがあった。

介護サービス事業部門（8事業所）

涌谷町社協経営計画 2020 ぷらん

❖ 経営強化計画（中期目標・5年）

【令和2年～令和6年度】

Ⅲ 介護サービス事業所等経営戦略		
地域福祉課	1	ゆうらいふ居宅介護支援サービス（居宅介護支援）
在宅介護課	2	ゆうらいふホームヘルプサービス（訪問介護・[障]居宅介護）
	3	ゆうらいふ訪問入浴サービス（訪問入浴介護）
	4	ゆうらいふデイサービス（通所介護）
	5	ゆうらいふデイサービス日々（認知症対応型通所介護）
	6	特別養護老人ホームゆうらいふ（介護老人福祉施設・短期入所）
施設介護課	7	グループホームゆうらいふ（認知症対応型共同生活介護）
	8	ゆうらいふ麓岳地域ケアセンター（地域密着型通所介護）
麓岳支所		

地域福祉課

1 ゆうらいふ居宅介護支援サービス

新型コロナウイルス感染症においては、感染対策をしながら訪問等を行い、町内でコロナ陽性者が増えた時には電話等でのモニタリングや家族の思いを聞きながら対応しました。9月には、町内の居宅で受入れが厳しい状況があり、ケアマネ1名の増員を行いました。受入れ状況を見える化し新規利用の迅速な受入れに努めました。包括主催の町内居宅情報交換会に参加し情報共有を行い、町内居宅の受け入れ状況を把握し困難な利用者の事例提供を2例行いました。事業所内では、カンファレンスを定期的に行い、ケアマネが抱えているケースの状況や新規利用者の情報共有等を行い、居宅のチームとして対応することができました。

居宅介護支援・介護予防支援＜涌谷町＞【事業所番号：0473100550】

稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
243日	延べ3,539件 (月平均294.9件)	108% (増268件)	101.70% (増59件)

在宅介護課

2 ゆうらいふホームヘルプサービス

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、罹患者並びに濃厚接触と疑られる方にも訪問し、利用者、ご家族の理解を得ながら支援してきました。実績については新規利用者月平均3.8件の新規利用はありましたが、介護予防（総合）が多い状況でした。また、新規以上に入院や長期の入所を利用する方が多くおりました。1月末から介護の新規を受け入れることで目標を上回ることが出来ましたが、年間を通しては、目標達成率は81.3%となりました。

訪問介護・訪問型サービス＜涌谷町＞【事業所番号：0473100329】

居宅介護・重度訪問介護【事業所番号：0413100033】

稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
365日	延7,931件 (月平均660.9件、1日平均21.8件)	98.70% (減105件)	81.30% (減1,821件)

・ゆう・らいふサポートサービス

新規利用については、ほとんどありませんでしたが、急遽の利用等柔軟に対応しました。

(介護保険対象外サービス)

稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
365日	延べ249回 (月平均20.8回、1日平均0.7回)	58.18% (減209回)	

3 ゆうらいふ訪問入浴サービス

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、罹患者並びに濃厚接触と疑られる方にも訪問し、利用者、ご家族の理解を得ながら支援してきました。実績については新規利用者月平均1.3件の新規利用はありましたが、新規以上に入院や長期の入所を利用する方が多く、また、ターミナルの方や臨時利用を受け入れましたが、目標達成率は66.2%となりました。また、2月からは、訪問介護の利用増に伴い訪問入浴を利用する方が多くなりました。

訪問入浴介護(予防)【事業所番号:0473100337】
訪問入浴<涌谷町、登米市、大崎市>

稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
260日	延べ895件 (月平均74.6件、1日平均3.4件)	81.96% (減197件)	66.20% (減457件)

4 ゆうらいふデイサービス

コロナウイルス感染拡大防止については飛沫防止パネルの設置等環境の整備、公用車や共有物の消毒の徹底、1時間おきの換気等利用者様ご家族様のご理解のもと実施しました。TV画面を利用しての体操、脳トレ等実施し、レクリエーションも工夫しながら利用者様の満足度向上に努めながら運営することができました。12月~1月にかけてデイ利用者のコロナ感染や利用を控える方が多くなり、平日の利用者平均が24.3名と大きく影響を受けました。目標達成率は87.8%と目標数値を大きく下回りました。また、コロナ予防接種困難者の送迎支援を実施しました。

通所介護・通所型サービス<涌谷町>【事業所番号:0473100360】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
(月~土)35名 (日)10名	365日	延べ7,961名 (月平均663名、1日平均【月~土】24.3名【日】6.9名)	95.86% (減343名)	87.70% (減1115名)

②主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
4月	花見送迎	11月	スポーツ行事
7月	七夕行事	12月	クリスマス会
8月	夏祭り行事	1月	新年行事 獅子舞
9月	敬老会	2.3月	節分行事 ・ 雛祭り行事

③ボランティア受け入れ等

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し外部からのボランティア団体受け入れは実施しませんでした。

5 ゆうらいふデイサービス日々

コロナウイルス感染拡大防止については飛沫防止パネルの設置等環境の整備を行い、公用車や共有物の消毒の徹底、1時間おきの換気等利用者様家族様のご理解のもと実施しました。ソーシャルディスタンスをとりながら体操や個別ワーク等工夫をしながら利用者様の満足度向上に努めました。日々での様子（広報誌）を居宅事業所へ渡しながらかき状況等情報提供を行いました。7月までは目標を達成できていましたが、8月から複数回利用していた方の入所や入院、下半期は町内のコロナ関係で実績が伸びませんでした。目標達成率は91.43%と目標数値に達することができませんでした。

認知症対応型通所介護（予防）【事業所番号：0493100028】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
12名	312日	延べ2,282名 (月平均190.2名、1日平均7.3名)	93.90% (減148名)	91.43% (減214名)

②主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
5月	お茶会行事・ちらし寿司作り	11月	おやつ作り（サツマイモ茶巾）
7月	七夕行事・あんみつ作り	12月	クリスマス会
8月	夏祭り行事	1月	新年会行事（お茶会）・獅子舞
9月	敬老会	2月	節分行事
10月	運動会	3月	雛祭り行事

③地域密着運営推進会議

日時	主な内容	参加人数	備考
9月 日	活動報告及び情報交換	会議構成委員	コロナウイルス拡大防止の為、書類配布対応
3月 日	活動報告及び情報交換	会議構成委員	コロナウイルス拡大防止の為、書類配布対応

④優-YOU-カフェ

日時	主な内容	参加人数	備考
	情報交換		コロナウイルス感染拡大防止の為、中止

・デイサービス日々・宿泊サービス

介護保険事業である特養ショート、GHショートの利用を優先し、対応した為に利用がない結果になりました。

(介護保険対象外サービス)

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
2名	144日 (金～日)	延べ0回 (月平均0回、1日平均0回)	-	0%

・生活支援ハウス

緊急での受け入れも行い、継続して利用がありました。

(受託事業)

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比
4名	365日	実人数4名利用 延べ627名 (1日1.7名)	106.81% (増40名)

施設介護課

6 特別養護老人ホームゆうらいふ

新型コロナウイルス感染症対策の徹底を継続し、新型コロナウイルス感染症の罹患者や高齢者施設で多いとされるクラスターを出さないよう、職員間で連携し細心の注意を払いながら業務を行いました。従来の入居者から感染者は出さずに済みましたが、ショートステイで受け入れた方が入居すぐに感染が確認され施設内療養となり職員も不安や業務負担が増える中、サービスの提供にあたりました。

普段行っている行事が当たり前にならない環境でしたが、その中でも面会についてはご家族様の「会いたい」という気持ちを尊重し、その時々感染者数の推移を見ながら状況に応じて緩和し対応したことで、面会に来られたご家族様にはとても喜んで頂く事が出来ました。

利用実績は、入院者及び退居者数も多く、加えて新型コロナの影響から新たな入所までの調整等が難しく利用目標を大幅に下回りました。

介護老人福祉施設・短期入所生活介護（予防）【事業所番号：0473100709】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
30名	365日	延べ9,163名 (1日平均25.1名)	91.66% (減833名)	91.95% (減802名)
短期入所(空床)	365日	延べ286名 (1日平均0.78名)	130.59% (増67名)	79.4% (減74名)

②利用者現況(3月31日現在)

退居者数	新規入居者数	平均年齢	平均介護度	待機者数
11名 (入院者延べ57回)	10名	89.2歳 (男性88.6歳、女性89.36歳)	4.13	88名 (要介護3~5)

③主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
8月	ゆうらいふ夏祭り ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	12月	餅つき・正月飾り作成
9月	ゆうらいふ敬老会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、式典のみ実施	(他に各番町で誕生会等の行事を実施)	

④ボランティア受け入れ等

団体名又は個人名	主な内容	頻度	実施日数	ボランティア人数 (延べ人数)
折り鶴	季節の折り紙作成及び箸入れ作成	月1回程度	5日	13名
			延べ5日	13名

7 グループホームゆうらいふ

新型コロナ感染症対策の徹底を継続し、新型コロナ感染症の罹患者や高齢者施設で多いとされるクラスターを出さないよう、職員間で連携し細心の注意を払いながら業務を行いました。8月と11月にあさひユニットでクラスターが発生し対応に追われました。あさひは感染エリアとして他へ感染が広がらないよう隔離し、感染者の施設内療養と感染していない利用者の生活のため、大変な不安や負担をかかえながらも、限られた少ない職員でサービスの提供を継続しました。

普段行っている行事が当たり前にならない環境でしたが、中でも面会についてはご家族様の「会いたい」という気持ちを尊重し、その時々感染者数の推移を見ながら状況に応じて緩和し対応したことで、面会に来られたご家族様にはとても喜んで頂く事が出来ました。

利用実績は、入院者及び退居者数も多く、加えて新型コロナの影響から新たな入所までの調整等が難しく利用目標を大幅に下回りました。

認知症対応型共同生活介護（予防）・短期利用共同生活介護【事業所番号：0473100410】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
18名	365日	延べ5,779名 (1日平均15.8名)	90.97% (減573名)	93.67% (減390名)
短期入所(空床)	365日	延べ110名 (1日平均0.3名)	81.48% (減25名)	65.47% (減58名)

②利用者現況 (R2.3.31現在)

退居者数	新規入居者数	平均年齢	平均介護度	待機者数
8名	7名	90.94歳 (男性86.25歳、女性92.38歳)	2.47	20名

③主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
7月	バーベキュー(あさひ・ゆうひ)	12月	クリスマス忘年会、餅つき
8月	ゆうらいふ夏祭り ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	2月	節分行事
9月	ゆうらいふ敬老会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、式典のみ実施	(毎月ユニット内にて、菓子作りや誕生会など)	

④地域密着運営推進会議

日時	主な内容	参加人数	備考
6月7日	第1回活動報告及び情報交換	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
7月12日	第2回活動報告及び情報交換	7名	
9月13日	第3回活動報告及び情報交換	8名	
11月8日	第4回活動報告及び情報交換	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
1月10日	第5回活動報告及び情報交換	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為書面開催
3月7日	第6回活動報告及び情報交換	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為書面開催

⑤ボランティア受け入れ等

新型コロナ感染症の影響を考慮し外部からのボランティア団体受け入れは実施しませんでした。

・ 総務福祉係

(1) 施設管理・運営関係

①施設維持管理

特にありませんでした

②外部団体等施設（会場）貸出状況

新型コロナウイルス感染予防にて会場貸出制限等もありご利用はありませんでした。

③避難訓練

開催年月日	避難訓練内容	消防訓練
9月 5日	①出火元 籠岳地域ケアセンター（テイル台所） 日中想定	無し

(2) 生活相談所の開設

回数	相談件数（延べ）	備考
6回	1件	相談員 1～2名対応

※ 隔月 第3水曜日に開設

(3) 事務局による相談受け付け件数

相談件数（延べ）	備考
0件	

※ 相談等はありませんでした。

8 介護サービス係 ゆうらいふ籠岳地域ケアセンター

新型コロナウイルスの感染状況をふまえ、感染対策を工夫しながら少しずつ地域との交流も行い籠岳白山小学校とは、民生委員のあいさつ運動への参加や6年生と利用者とのオンライン交流や窓越し交流を行うことができました。スタッフも太田区の体操教室へ参加させて頂くなど地域の方々との交流ができ今後につなげることができました。

行事の様子や昼食メニューなどカラーの写真入りでわかりやすく紹介したお知らせを利用者・家族、ケアマネ事業所に継続的に配布することで、徐々に利用者も増えてきました。利用者から「私の行っているデイサービス楽しいから」との口添えも頂き、新たな利用につながる方も数人おりました。

利用実績は、コロナ感染（濃厚接触者含む）の影響で休む方も多く、目標達成率は100%を超える月もありましたが年間では95.03%となりました。

地域密着型通所介護・通所型サービス<涌谷町>【事業所番号：0493100069】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
18名	312日	延べ 4,299名 (月平均358.3名、1日平均13.8名)	102.28% (96名)	95.03% (減225名)

②主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
4月	・桜見学	10月	・芋煮、運動会
5月	・開所記念行事	11月	・カレーライス作り
6月	・おやつ作り（パフェ）	12月	・クリスマス・忘年会
7月	・おやつ作り（ところてんつき）	1月	・新春獅子舞、大相撲大会 ・小正月（お汁粉作り）
8月		2月	・節分行事
9月	・敬老会（敬老祝い膳）	3月	・ひな祭り（ちらし寿司）

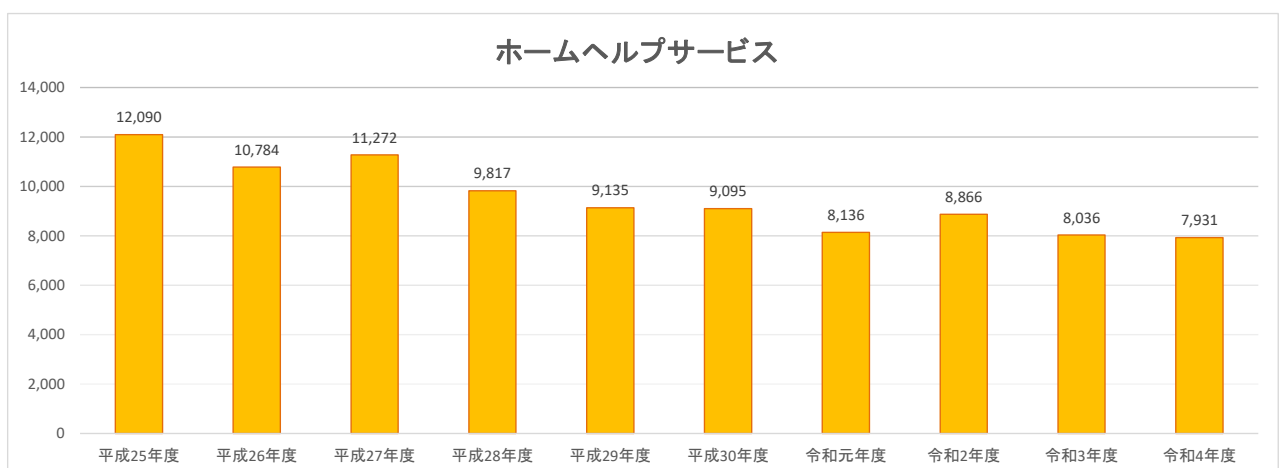
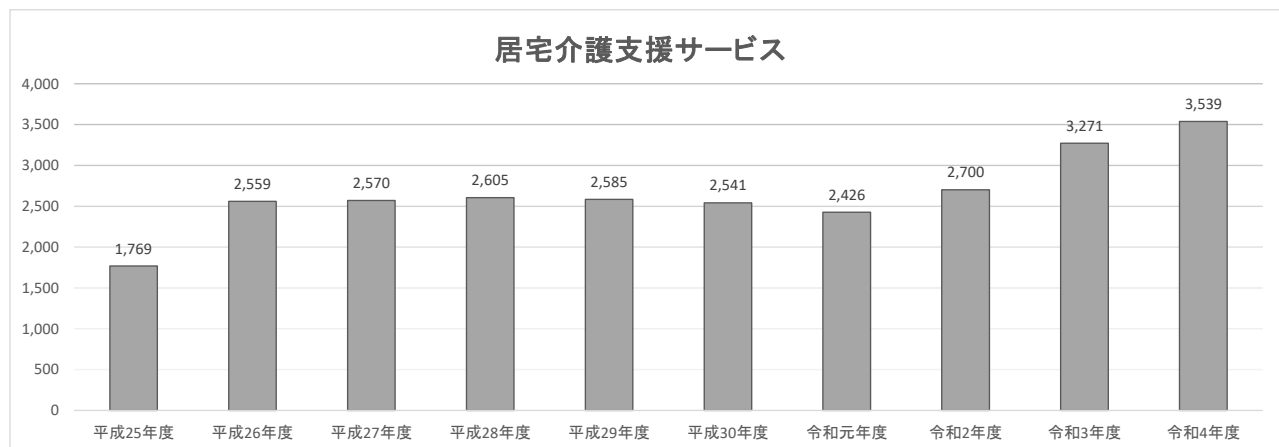
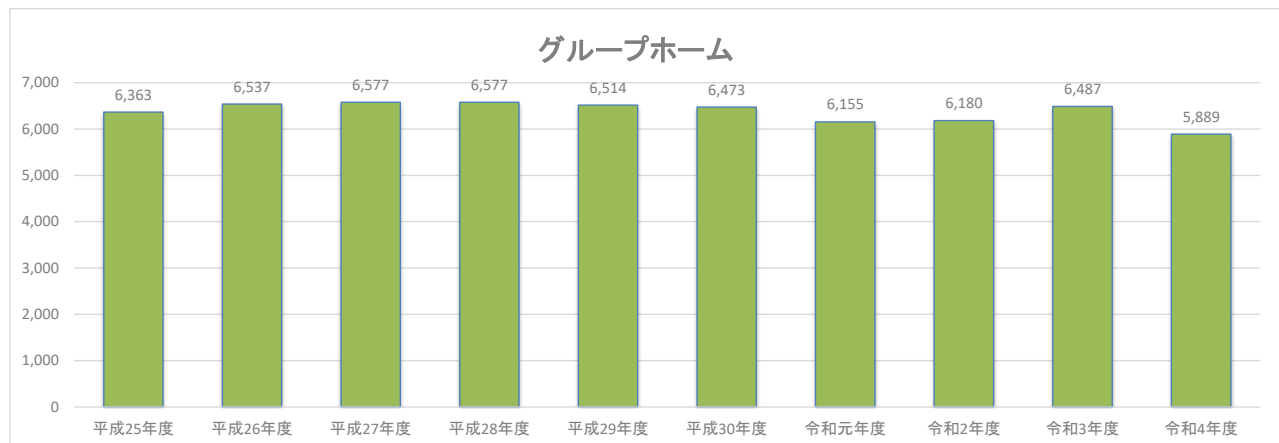
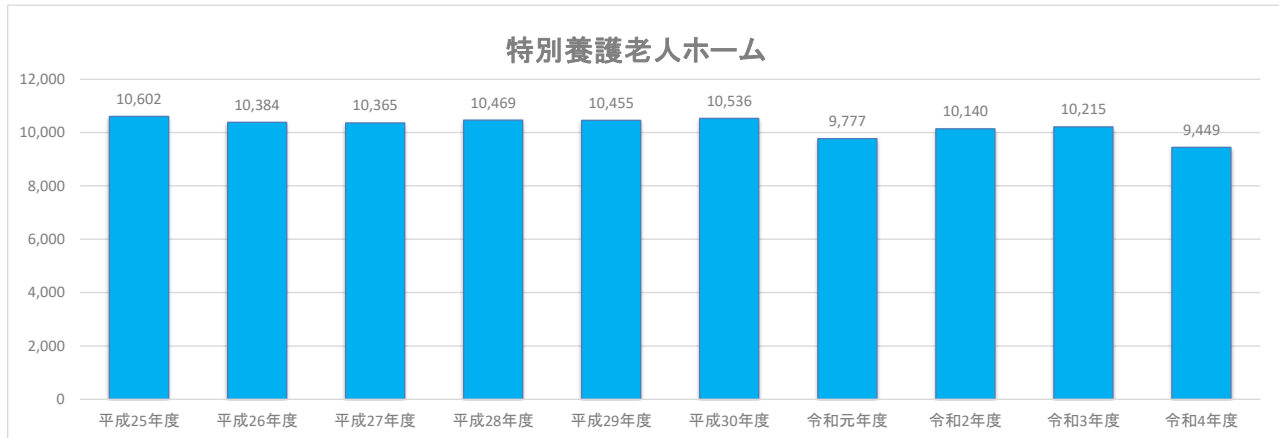
※おやつ作りは、盛り付けを利用者様本人の物のみを行ってもらいました。

③交流、ボランティア受け入れ等

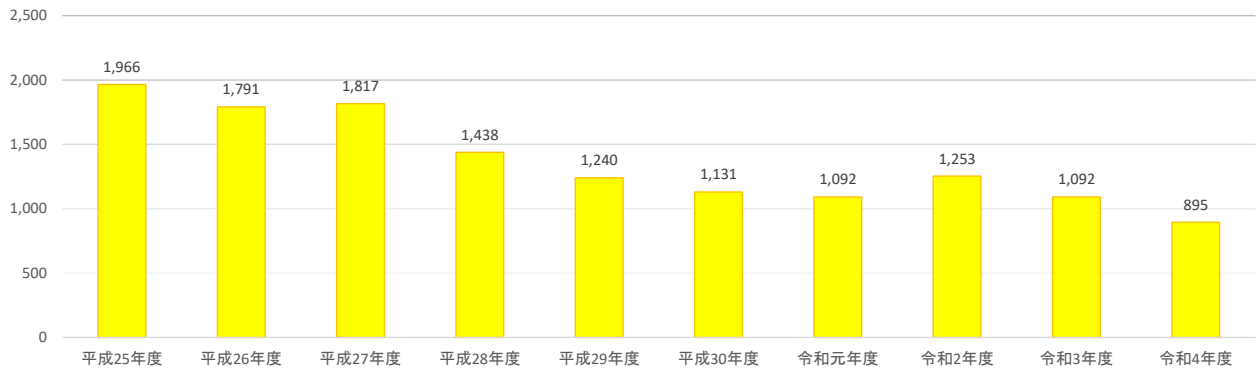
【交流】白山小学校→6年生 オンラインと窓越しで行いました。

【ボランティア】受け入れなし

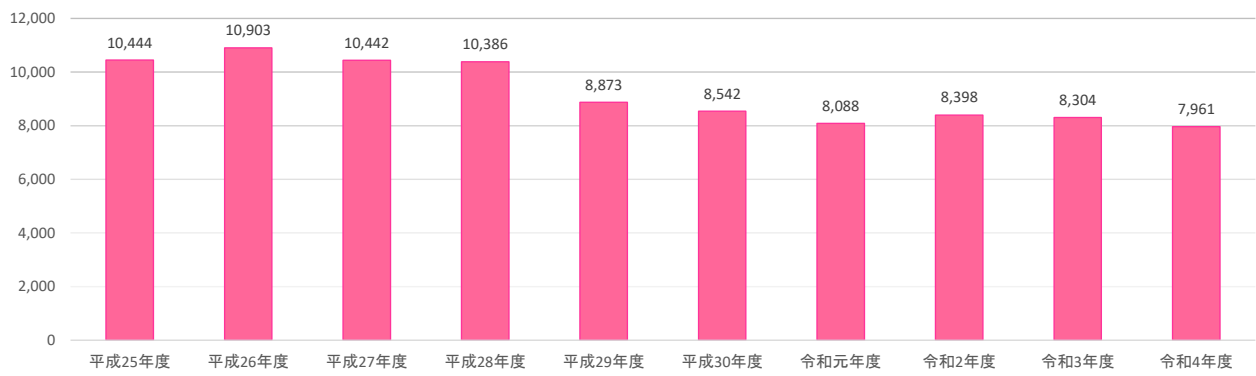
介護サービス事業 年間利用実績(延べ件数・人数)グラフ 過去10年(平成25年度～令和4年度)の推移



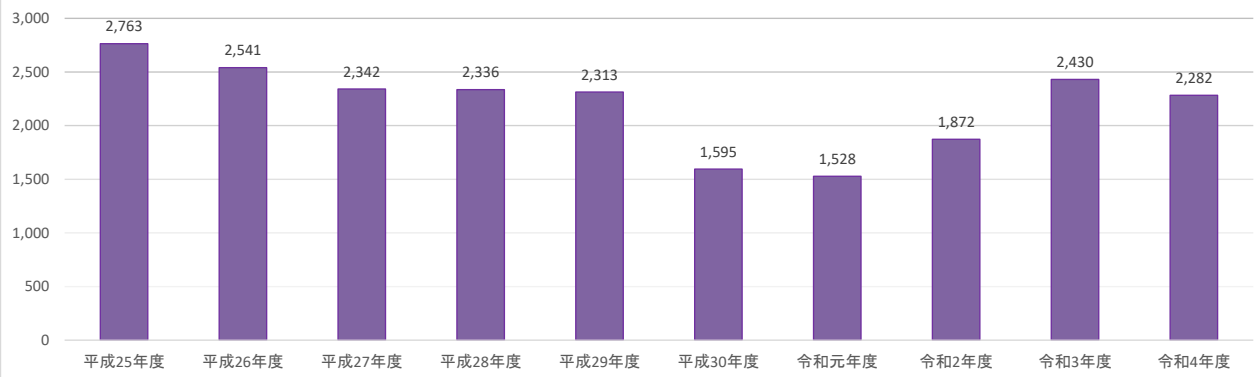
訪問入浴サービス



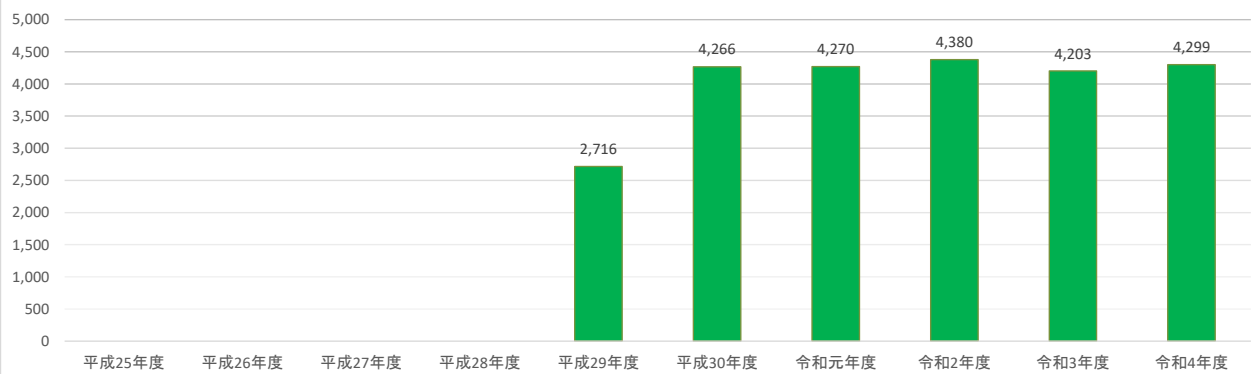
ゆうらいふデイサービス



デイサービス日々



箕岳地域ケアセンター



別紙

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人涌谷町社会福祉協議会